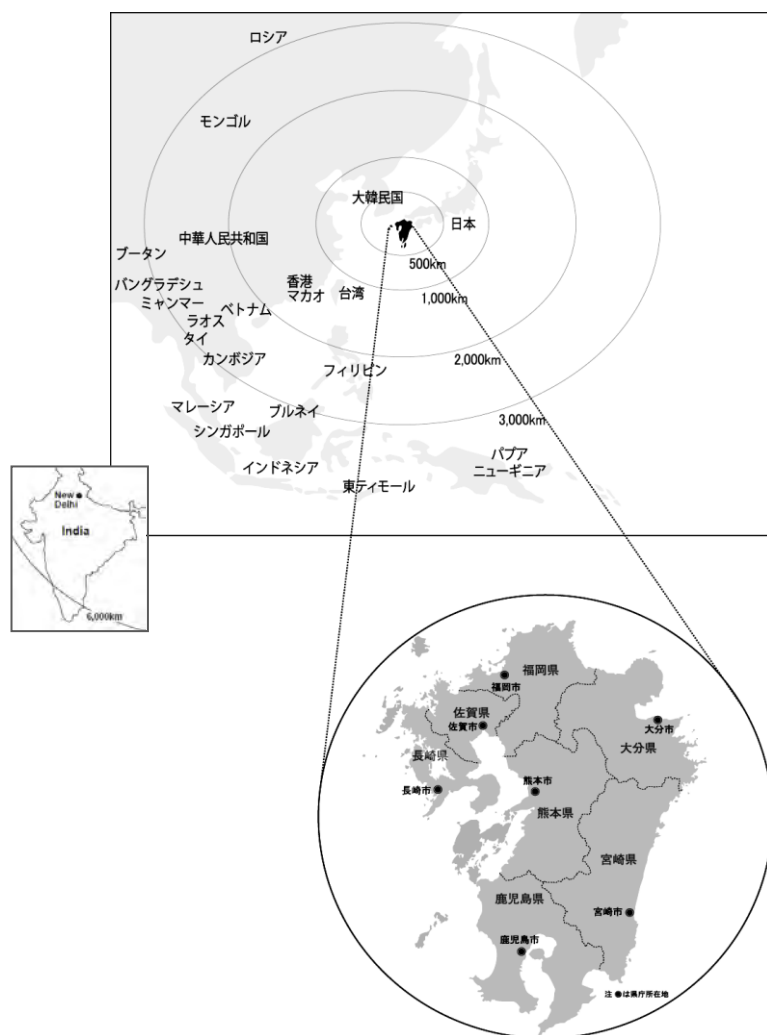


第1部 九州の国際化についての基礎データ

第1章 九州の特徴

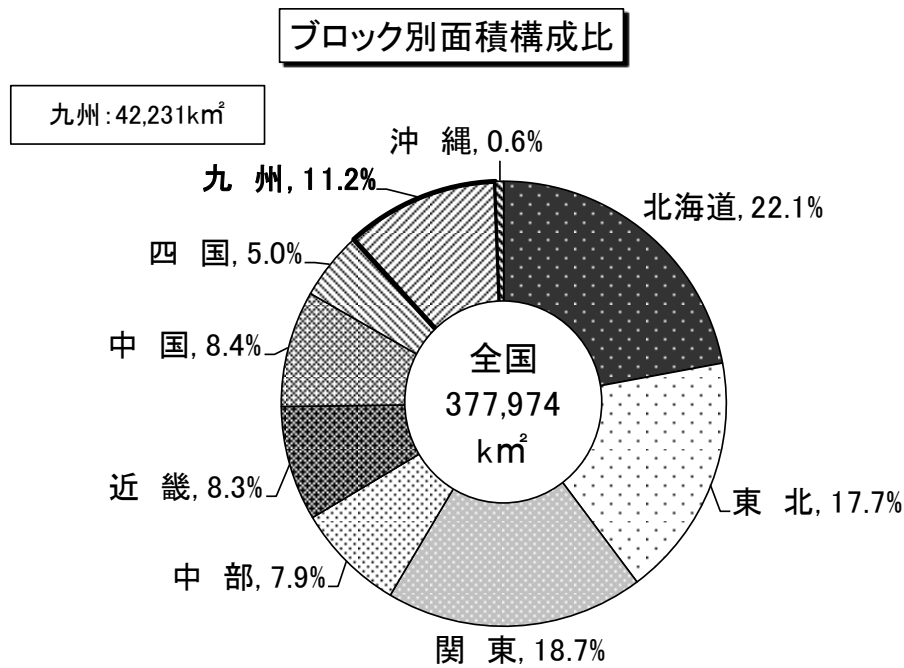
- 九州は、東アジアのほぼ中心に位置し、日本の中では韓国や中国と地理的に近く、歴史的にも西のゲートウェイ(玄関口)として、海外との交流拠点としての役割を担ってきた。
- 九州の経済規模は「1割経済」と言われるように、面積(全国比11.2%)や人口(同10.2%)等でも全国の約1割を占めている。一方、基幹産業であるICの生産金額では同27.7%、自動車生産台数では同14.8%、農業産出額では同19.6%を占める。
- 九州の域内生産額は、イラン等と同等の経済規模である。
- 九州の2018年の経済活動全体に占める対アジアの割合を「アジア度」として算出し全国と比較すると、「輸入額」を除いた5項目について、九州の「アジア度」が全国よりも高く、九州経済はアジアとの結びつきが強いことがうかがえる。



福岡から各都市までの距離

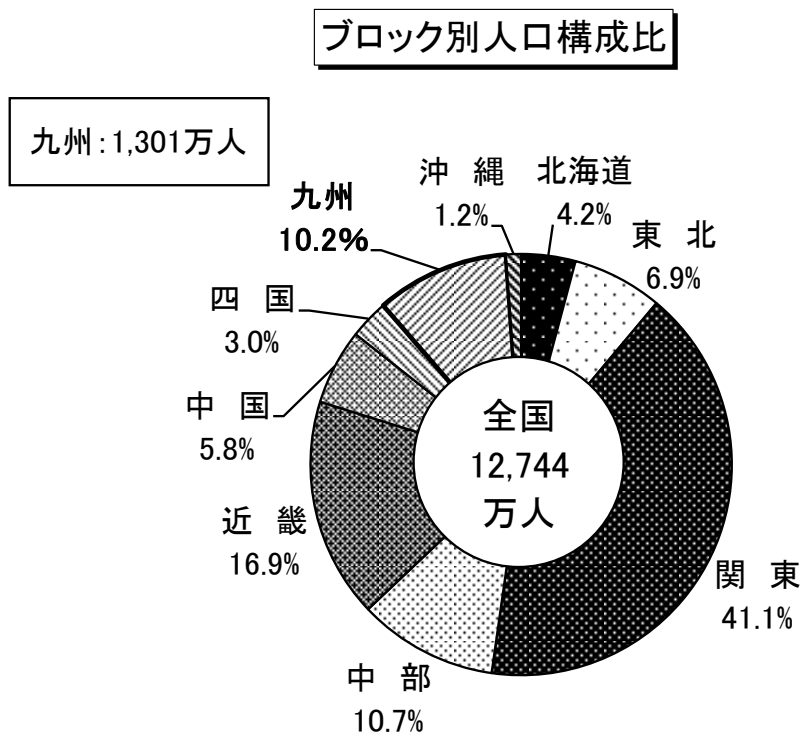
広島	211km
釜山(韓国)	214km
大阪	486km
ソウル(韓国)	535km
上海(中国)	873km
東京	889km
青島(中国)	957km
大連(中国)	980km
札幌	1,421km
北京(中国)	1,422km

図表 1-1-1 九州の面積構成比



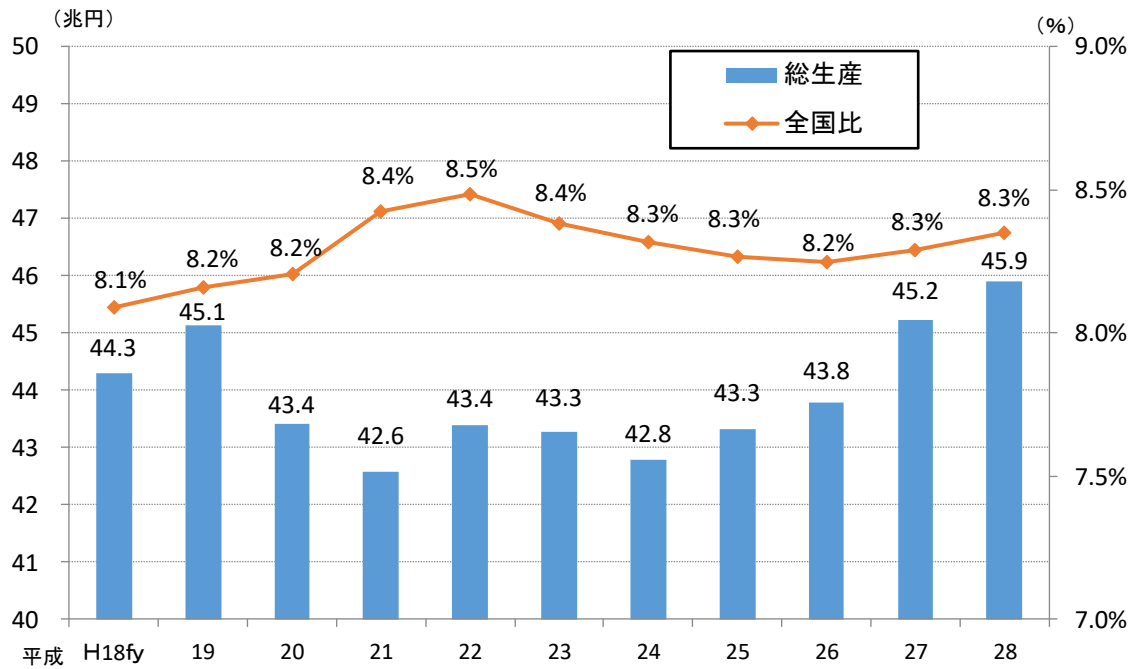
出所：国土交通省国土地理院「平成 30 年全国都道府県市区町村別面積調」より九州経済産業局作成。

図表 1-1-2 九州の人口構成比

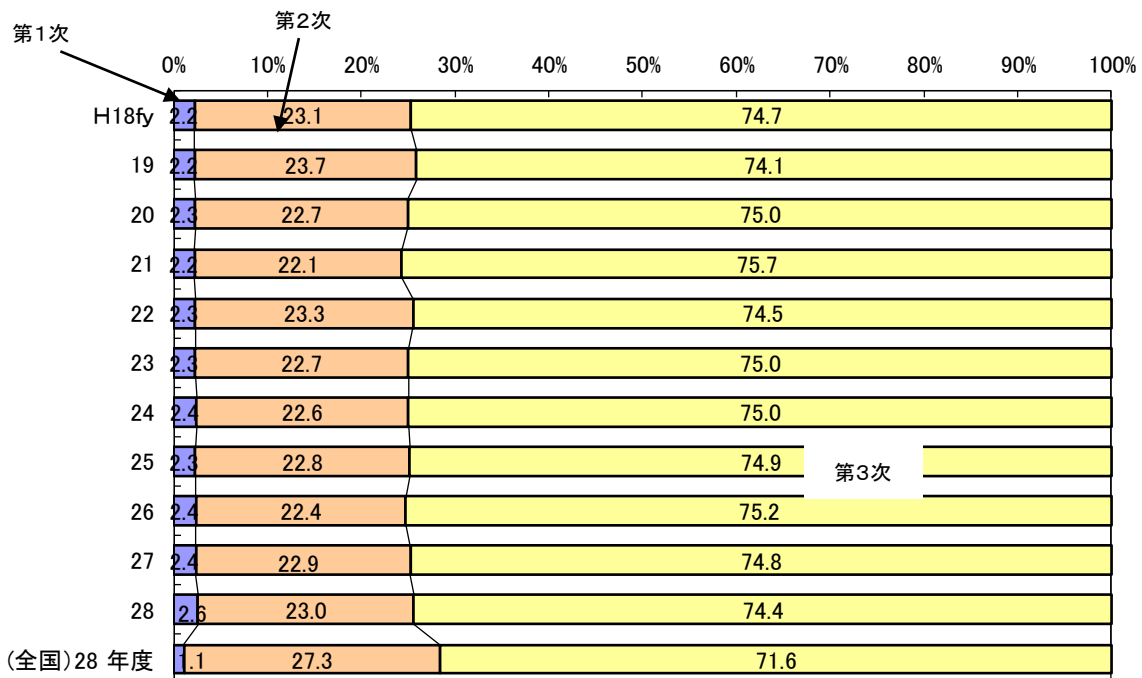


出所：総務省「住民基本台帳人口要覧 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成 31 年 1 月 1 日現在）」より九州経済産業局作成。

図表 1-1-3 九州の域内総生産（名目）・全国比の推移



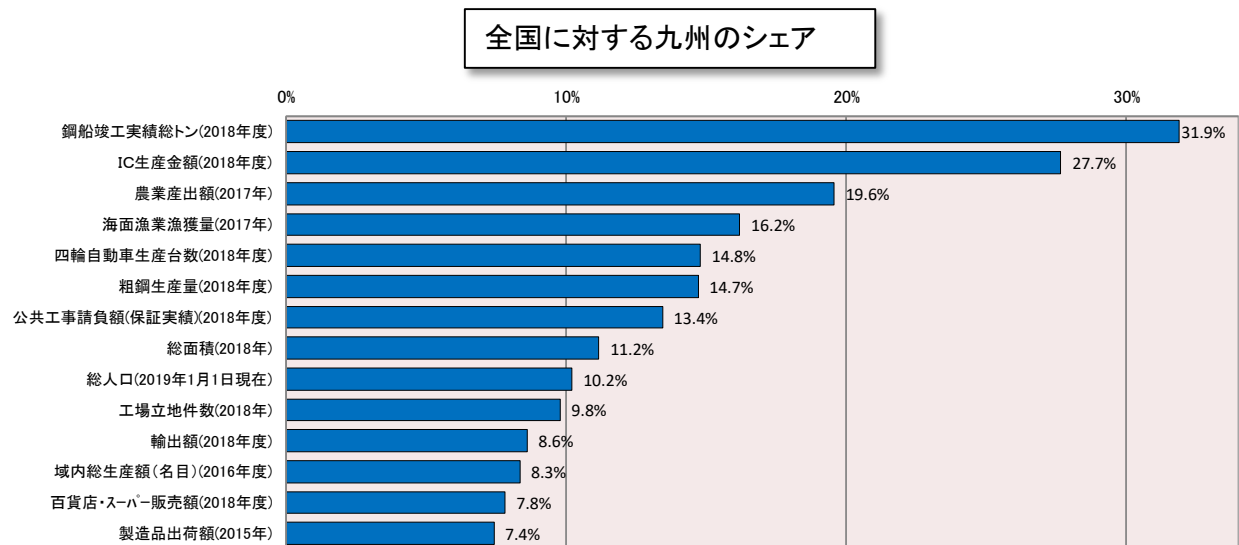
図表 1-1-4 九州の域内総生産の産業別構成比



図表 1-1-3～4 備考：今回、国民経済計算の平成 23 年基準改定で導入された最新の国際基準である「2008SNA」に対応

図表 1-1-3～4 出所：内閣府「平成 28 年度県民経済計算」より九州経済産業局作成。

図表 1-1-5 全国に対する九州のシェアと地域ブロックの“域力”



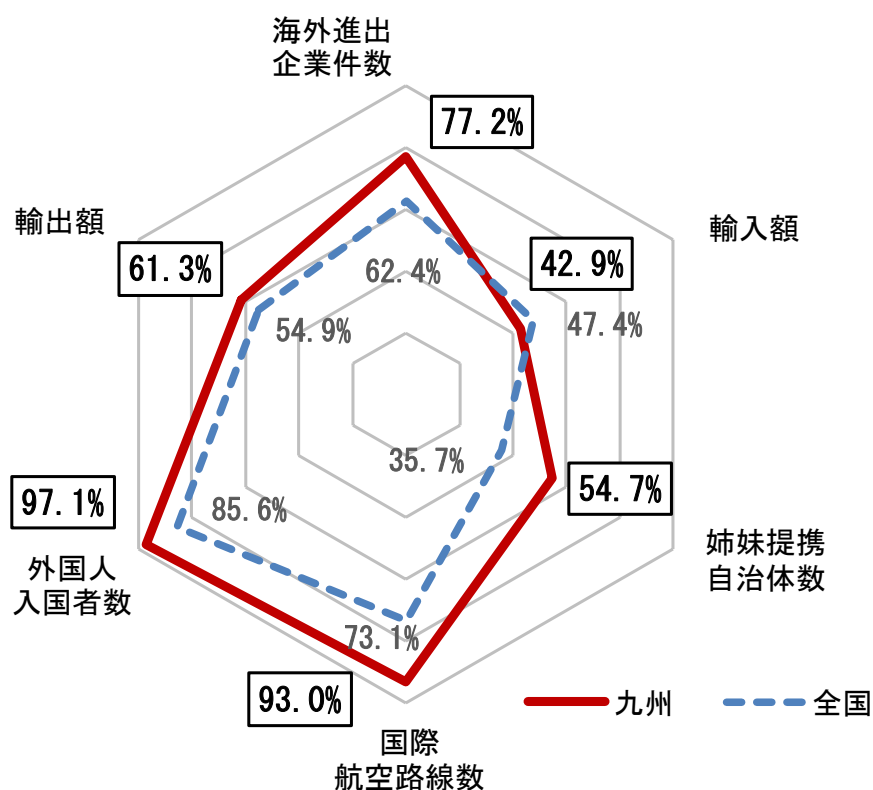
出所：国土交通省「造船造機統計 造船統計月報」、農林水産省「平成 29 年生産農業所得統計（確報）」、「平成 30 年農業・養殖業生産統計」、国土交通省「平成 30 年全国都道府県市区町村面積調」、西日本建設保証(株)（平成 30 年分）、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（H31. 1. 1 現在）、財務省貿易統計（平成 30 年）、内閣府「平成 28 年度県民経済計算」、総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス活動調査」、経済産業省「生産動態統計調査」より九州経済産業局作成。

	国名及び 地域名	域内総生産 (100万米ドル)	人 口 (千人)	面 積 (万Km ²)		国名及び 地域名	域内総生産 (100万米ドル)	人 口 (千人)	面 積 (万Km ²)
1位	米国	18,624,475	324,459	983	17位	トルコ	863,712	80,745	78
2位	中国	11,218,281	1,409,517	960		近畿	805,509	21,509	3
3位	日本	4,947,359	126,706	38	18位	オランダ	777,228	17,036	4
4位	ドイツ	3,477,796	82,114	36	19位	スイス	668,851	8,476	4
5位	イギリス	2,647,899	66,182	24	20位	サウジアラビア	639,617	32,938	221
6位	フランス	2,465,454	64,980	55		中部	594,903	13,643	3
	関東	2,310,421	52,433	7	21位	アルゼンチン	545,866	44,271	280
7位	インド	2,259,642	1,339,180	329	22位	台湾	529,910	23,626	4
8位	イタリア	1,858,913	59,360	30	23位	スウェーデン	514,476	9,911	44
9位	ブラジル	1,795,926	209,288	852	24位	ポーランド	471,402	38,171	31
10位	カナダ	1,529,760	36,624	998	25位	ベルギー	467,955	11,429	3
11位	韓国	1,411,246	50,982	10	26位	イラン	425,403	81,163	163
12位	オーストラリア	1,304,463	24,451	769		九州	423,817	13,013	4
13位	ロシア	1,246,015	143,990	1,710	27位	タイ	407,026	69,038	51
14位	スペイン	1,237,255	46,354	51	28位	ナイジェリア	404,649	190,886	92
15位	メキシコ	1,076,914	129,163	196	29位	オーストリア	390,800	8,735	8
16位	インドネシア	932,259	263,991	191	30位	ノルウェー	371,069	5,305	32

出所：各国データ（日本を含む）は総務省「世界の統計 2019」、国内地域ブロックの域内総生産は、内閣府「平成 28 年度県民経済計算」に基づき、各地域の割合から推定、国内地域ブロックの面積は国土交通省「平成 30 年全国都道府県市区町村別面積調」、国内地域ブロックの人口は総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数（H31. 1. 1 現在）」より九州経済産業局作成。

九州の「アジア度」

図表 1-1-6 九州と全国のアジア度の比較



項目	単位	九州			全国		
		アジア	世界	アジア度	アジア	世界	アジア度
海外進出企業件数	件	834	1,081	77.2%	19,687	31,574	62.4%
輸入額	億円	25,260	58,854	42.9%	392,178	827,033	47.4%
姉妹都市提携自治体数	件	104	190	54.7%	628	1,757	35.7%
国際航空路線数	路線	40	43	93.0%	286	391	73.1%
外国人入国者数	人	4,970,525	5,116,366	97.1%	27,761,848	32,439,905	85.6%
輸出額	億円	42,595	69,506	61.3%	447,356	814,788	54.9%

備考：「輸入額」「外国人入国者数」「輸出額」は2018年の数値、「海外進出企業件数」は2018年までの累計件数、「姉妹都市提携自治体数」は2019年10月時点、「国際航空路線数」は下記出典より確認できる数値を掲載。

出所：財務省「貿易統計」、(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出2018」、東洋経済新報社「海外進出企業総覧2019(国別編)」、法務省「出入国管理統計年報」、JTBパブリッシング「JTB時刻表2019年4月号」、(一財)自治体国際化協会ホームページより九州経済産業局作成。

第2章 九州の貿易

1. 九州と世界の貿易動向

●2018年の九州の貿易額

輸出総額：6兆9,506億円（前年比1.6%増）→ 2年連続のプラス（過去最高）

輸入総額：5兆8,854億円（前年比11.5%増）→ 2年連続のプラス

貿易収支：1兆652億円（前年比31.8%減）→ 4年連続の輸出超過

●輸出相手国・地域（輸出額多い順）中国、米国、韓国、香港、台湾

〈寄与度↑〉中国（+3.5%）、アラブ首長国連邦（+1.0%）

〈寄与度↓〉韓国（▲2.8%）、米国（▲2.6%）

●輸入相手国・地域（輸入額多い順）中国、オーストラリア、サウジアラビア、米国

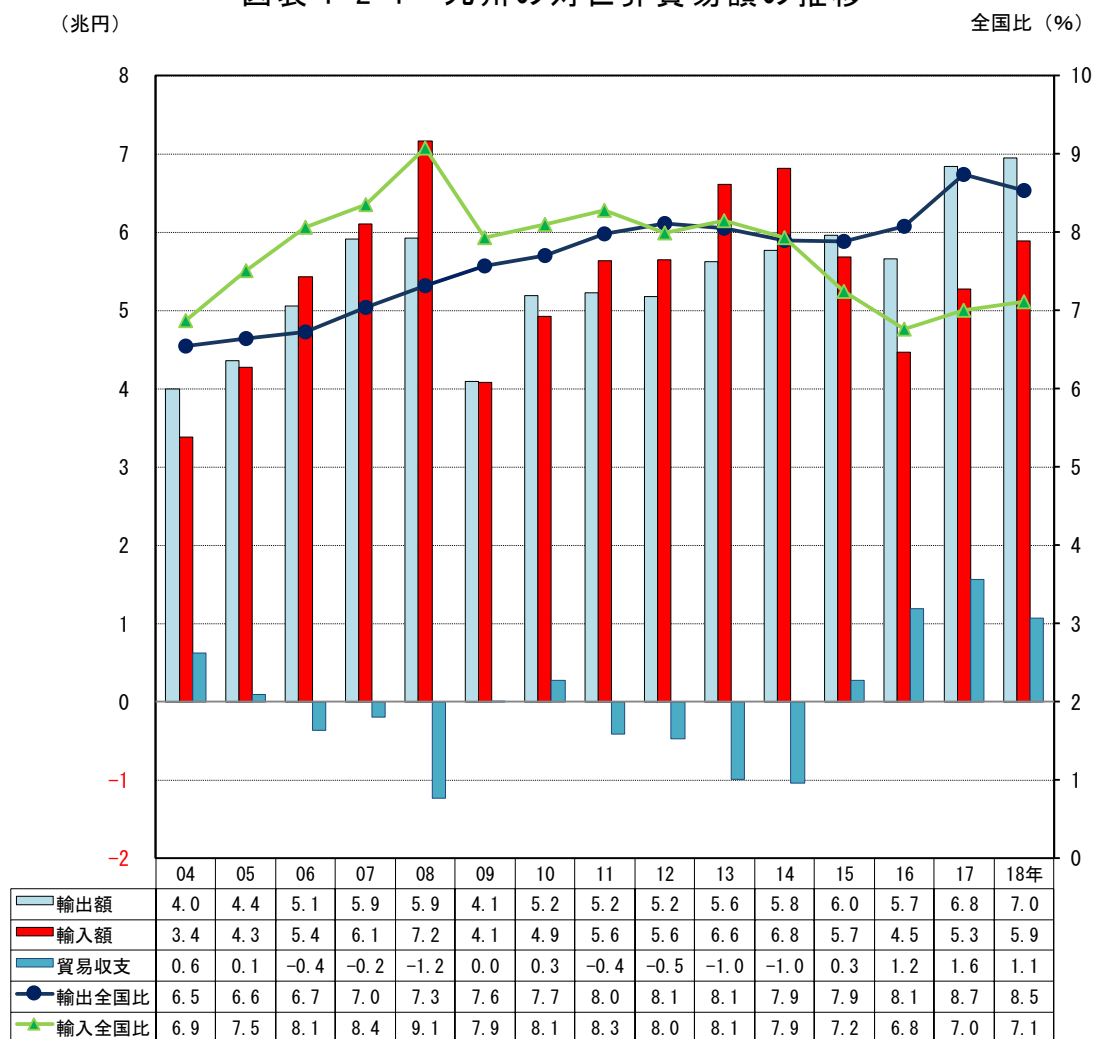
〈寄与度↑〉米国（+2.2%）、サウジアラビア（+1.9%）

〈寄与度↓〉パナマ（▲0.4%）、ロシア（▲0.3%）

★2018年の九州の輸出額は過去最高★

2018年の九州の輸出額は、前年より1,097億円増加し（前年比1.6%増）、1979年以降で過去最高。輸出額の全国に占める割合（全国比）及び輸出額から輸入額を引いた貿易収支は前年より減少。

図表 1-2-1 九州の対世界貿易額の推移



出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 1-2-2 九州の国・地域別輸出入動向（2018 年）

（単位：億円、％）

国・地域	輸出					輸入				
	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比
韓国	8,324	12.0%	▲18.4%	▲2.8%	14.4%	2,904	4.9%	3.2%	0.2%	8.2%
中国	15,359	22.1%	18.7%	3.5%	9.7%	10,162	17.3%	4.9%	0.9%	5.3%
台湾	3,742	5.4%	▲0.4%	▲0.02%	8.0%	3,136	5.3%	1.0%	0.1%	10.5%
香港	4,334	6.2%	15.6%	0.9%	11.3%	181	0.3%	205.2%	0.2%	7.7%
ベトナム	2,077	3.0%	21.2%	0.5%	11.4%	1,448	2.5%	14.1%	0.3%	6.2%
タイ	2,320	3.3%	11.7%	0.4%	6.5%	1,783	3.0%	5.4%	0.2%	6.4%
シンガポール	1,967	2.8%	▲7.3%	▲0.2%	7.6%	154	0.3%	▲13.8%	▲0.05%	1.4%
マレーシア	1,305	1.9%	▲2.5%	▲0.05%	8.5%	999	1.7%	7.5%	0.1%	4.8%
ブルネイ	17	0.02%	103.8%	0.01%	15.6%	0.4	0.0%	▲98.5%	▲0.05%	0.0%
フィリピン	655	0.9%	▲11.6%	▲0.1%	5.3%	1,157	2.0%	▲1.5%	▲0.03%	10.0%
インドネシア	967	1.4%	11.6%	0.1%	5.5%	2,782	4.7%	9.4%	0.5%	11.7%
カンボジア	35	0.1%	27.4%	0.01%	7.5%	43	0.1%	26.7%	0.02%	2.4%
ラオス	6	0.01%	166.6%	0.01%	3.8%	5	0.01%	0.02%	0.0%	2.8%
ミャンマー	51	0.1%	3.8%	0.003%	6.7%	35	0.1%	6.7%	0.004%	2.5%
インド	1,101	1.6%	46.6%	0.5%	9.1%	368	0.6%	▲22.8%	▲0.2%	6.1%
イラン	45	0.1%	▲11.7%	▲0.01%	5.9%	307	0.5%	130.6%	0.3%	8.1%
サウジアラビア	323	0.5%	24.5%	0.1%	7.1%	4,525	7.7%	28.8%	1.9%	12.1%
クウェート	178	0.3%	58.1%	0.1%	9.1%	1,565	2.7%	34.5%	0.8%	19.5%
カタール	142	0.2%	▲2.0%	▲0.004%	9.0%	1,058	1.8%	35.3%	0.5%	6.4%
オマーン	53	0.1%	6.4%	0.005%	2.4%	457	0.8%	54.5%	0.3%	14.1%
アラブ首長国連邦	2,315	3.3%	41.4%	1.0%	26.6%	3,372	5.7%	22.0%	1.2%	11.1%
ノルウェー	12	0.02%	4.9%	0.001%	1.2%	134	0.2%	▲22.5%	▲0.1%	6.6%
スウェーデン	150	0.2%	33.7%	0.1%	9.5%	39	0.1%	▲18.9%	▲0.02%	1.3%
英国	545	0.8%	▲38.6%	▲0.5%	3.5%	132	0.2%	▲4.1%	▲0.01%	1.4%
オランダ	1,252	1.8%	▲7.9%	▲0.2%	8.9%	137	0.2%	95.4%	0.1%	3.9%
ベルギー	517	0.7%	24.7%	0.1%	6.9%	120	0.2%	186.5%	0.1%	3.5%
フランス	426	0.6%	23.1%	0.1%	5.5%	463	0.8%	17.2%	0.1%	3.8%
ドイツ	948	1.4%	5.1%	0.1%	4.1%	345	0.6%	▲2.9%	▲0.02%	1.2%
スペイン	322	0.5%	▲23.8%	▲0.1%	8.6%	185	0.3%	▲6.2%	▲0.02%	5.0%
イタリア	393	0.6%	▲56.5%	▲0.7%	7.6%	104	0.2%	11.9%	0.0%	0.8%
ロシア	405	0.6%	4.8%	0.03%	5.0%	1,519	2.6%	▲10.1%	▲0.3%	8.8%
カナダ	1,033	1.5%	47.0%	0.5%	10.0%	1,096	1.9%	▲10.8%	▲0.3%	8.5%
米国	9,405	13.5%	▲15.7%	▲2.6%	6.1%	4,477	7.6%	34.6%	2.2%	5.0%
メキシコ	992	1.4%	▲15.5%	▲0.3%	7.7%	912	1.5%	14.7%	0.2%	13.0%
パナマ	1,127	1.6%	▲32.3%	▲0.8%	17.2%	103	0.2%	▲65.9%	▲0.4%	20.2%
コロンビア	192	0.3%	15.4%	0.04%	15.7%	24	0.04%	▲59.3%	▲0.1%	2.9%
チリ	315	0.5%	3.8%	0.02%	14.3%	976	1.7%	25.9%	0.4%	12.2%
ブラジル	232	0.3%	12.4%	0.04%	5.3%	1,166	2.0%	▲1.4%	▲0.03%	15.3%
南アフリカ共和国	179	0.3%	▲13.2%	▲0.04%	6.5%	425	0.7%	1.5%	0.01%	7.5%
オーストラリア	1,084	1.6%	8.5%	0.1%	5.7%	6,500	11.0%	11.0%	1.2%	12.9%
ニュージーランド	107	0.2%	▲1.8%	▲0.003%	3.7%	117	0.2%	17.0%	0.03%	4.0%
その他	4,556	6.6%	35.2%	1.7%	9.0%	3,438	5.8%	20.1%	1.1%	6.1%
総額	69,506	100.0%	1.6%	1.6%	8.5%	58,854	100.0%	11.5%	11.5%	7.1%

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-2-3 10 年前と比較した全国・九州の輸出相手国・地域（上位 5 カ国・地域）

（単位：億円、％）

2008年			2018年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
米国	142,143	17.5%	中国	158,977	19.5%
中国	129,499	16.0%	米国	154,702	19.0%
韓国	61,683	7.6%	韓国	57,926	7.1%
台湾	47,816	5.9%	台湾	46,792	5.7%
香港	41,778	5.2%	香港	38,323	4.7%
その他	387,263	47.8%	その他	358,067	43.9%
総計	810,181	100.0%	統計	814,788	100.0%
九州			九州		
中国	13,472	22.7%	中国	15,359	22.1%
米国	8,354	14.1%	米国	9,405	13.5%
韓国	6,960	11.7%	韓国	8,324	12.0%
台湾	3,707	6.3%	香港	4,334	6.2%
香港	2,160	3.6%	台湾	3,742	5.4%
その他	24,607	41.5%	その他	28,343	40.8%
総計	59,260	100.0%	総計	69,506	100.0%

図表 1-2-4 10 年前と比較した全国・九州の輸入相手国・地域（上位 5 カ国・地域）

（単位：億円、％）

2008年			2018年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
中国	148,304	18.8%	中国	191,937	23.2%
米国	80,396	10.2%	米国	90,149	10.9%
サウジアラビア	52,927	6.7%	オーストラリア	50,528	6.1%
オーストラリア	49,216	6.2%	サウジアラビア	37,329	4.5%
アラブ首長国連邦	48,719	6.2%	韓国	35,505	4.3%
その他	409,985	51.9%	その他	421,585	51.0%
総計	789,547	100.0%	総計	827,033	100.0%
九州			九州		
中国	8,755	12.2%	中国	10,162	17.3%
サウジアラビア	7,128	9.9%	オーストラリア	6,500	11.0%
オーストラリア	6,689	9.3%	サウジアラビア	4,525	7.7%
アラブ首長国連邦	5,211	7.3%	米国	4,477	7.6%
米国	4,575	6.4%	アラブ首長国連邦	3,372	5.7%
その他	39,289	54.8%	その他	29,819	50.7%
総計	71,647	100.0%	総計	58,854	100.0%

図表 1-2-3～4 出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-2-5 10 年前と比較した全国・九州の輸出品目（上位 5 品目）

（単位：億円、％）

2008年			2018年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
自動車	137,361	17.0%	自動車	123,072	15.1%
半導体等電子部品	46,250	5.7%	半導体等電子部品	41,502	5.1%
自動車の部分品	30,655	3.8%	自動車の部分品	39,909	4.9%
鉄鋼のフラットロール製品	27,403	3.4%	原動機	29,488	3.6%
事務用機器	25,328	3.1%	半導体等製造装置	27,286	3.3%
その他	543,184	67.0%	その他	553,530	67.9%
総計	810,181	100.0%	総計	814,788	100.0%
九州			九州		
自動車	9,889	16.7%	自動車	16,487	23.7%
半導体等電子部品	6,481	10.9%	半導体等電子部品	8,327	12.0%
船舶類	5,259	8.9%	鉄鋼のフラットロール製品	4,268	6.1%
鉄鋼のフラットロール製品	4,489	7.6%	半導体等製造装置	4,172	6.0%
ゴムタイヤ及びチューブ	2,903	4.9%	船舶類	3,975	5.7%
その他	30,239	51.0%	その他	32,277	46.4%
総計	59,260	100.0%	総計	69,506	100.0%

図表 1-2-6 10 年前と比較した全国・九州の輸入品目（上位 5 品目）

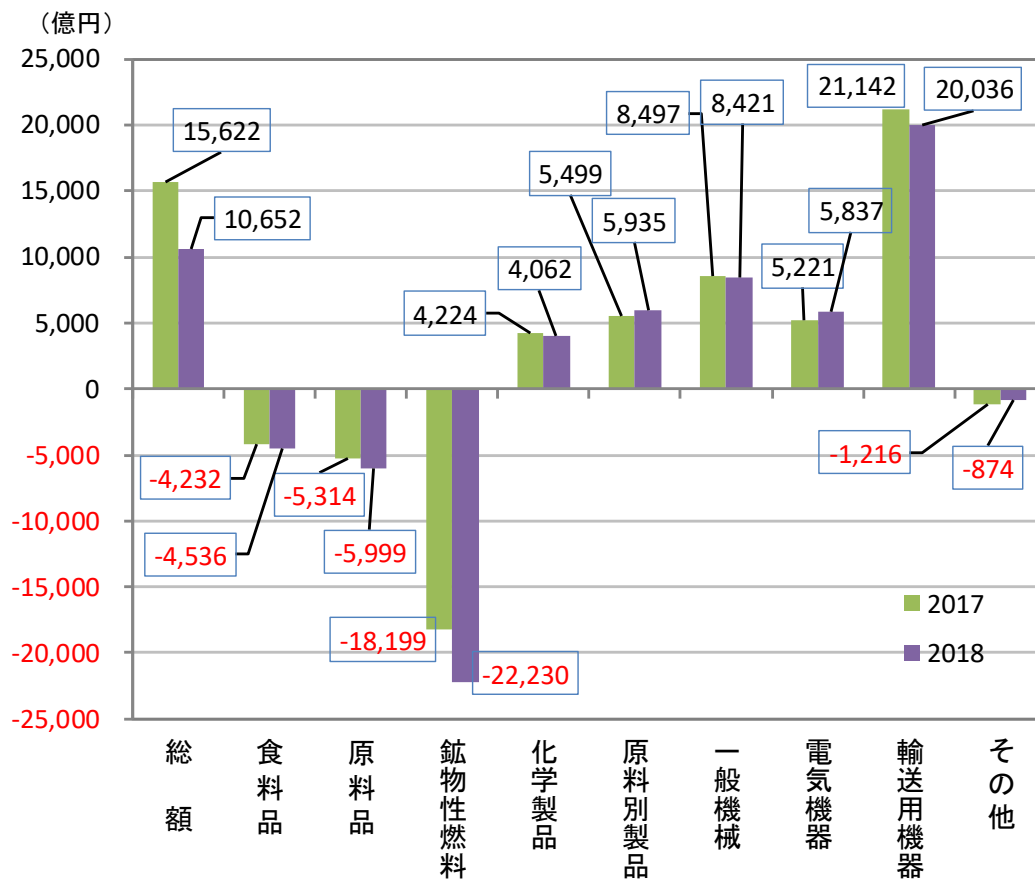
（単位：億円、％）

2008年			2018年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
原油及び粗油	162,620	20.6%	原油及び粗油	89,063	10.8%
石油ガス類	58,601	7.4%	石油ガス類	54,298	6.6%
石炭	30,505	3.9%	通信機	30,868	3.7%
事務用機器	25,338	3.2%	半導体等電子部品	28,165	3.4%
半導体等電子部品	24,791	3.1%	石炭	28,121	3.4%
その他	487,692	61.8%	その他	596,518	72.1%
総計	789,547	100.0%	総計	827,033	100.0%
九州			九州		
原油及び粗油	26,476	37.0%	原油及び粗油	12,801	21.8%
石炭	5,251	7.3%	石炭	4,865	8.3%
石油ガス類	4,497	6.3%	石油ガス類	3,668	6.2%
非鉄金属鉱	3,255	4.5%	非鉄金属鉱	3,145	5.3%
鉄鉱石	2,529	3.5%	半導体等電子部品	2,731	4.6%
その他	29,639	41.4%	その他	31,644	53.8%
総計	71,647	100.0%	総計	58,854	100.0%

図表 1-2-5～6 備考：輸出入品目は小分類ベース。

図表 1-2-5～6 出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-2-7 九州の品目別貿易収支額（2017-2018 年）



図表 1-2-8 九州の主な相手国・地域別貿易収支額（2018 年）

(単位：億円)

相手国・地域	輸出超過額	相手国・地域	輸入超過額
韓国	5,421	オーストラリア	▲ 5,417
中国	5,197	サウジアラビア	▲ 4,202
米国	4,928	インドネシア	▲ 1,814
香港	4,152	クウェート	▲ 1,387
シンガポール	1,813	ロシア	▲ 1,114
九州の貿易収支額(2018年) 1兆652億円			

図表 1-2-8 備考：九州の貿易収支額上位 5 ヶ国と下位 5 ヶ国を記載。

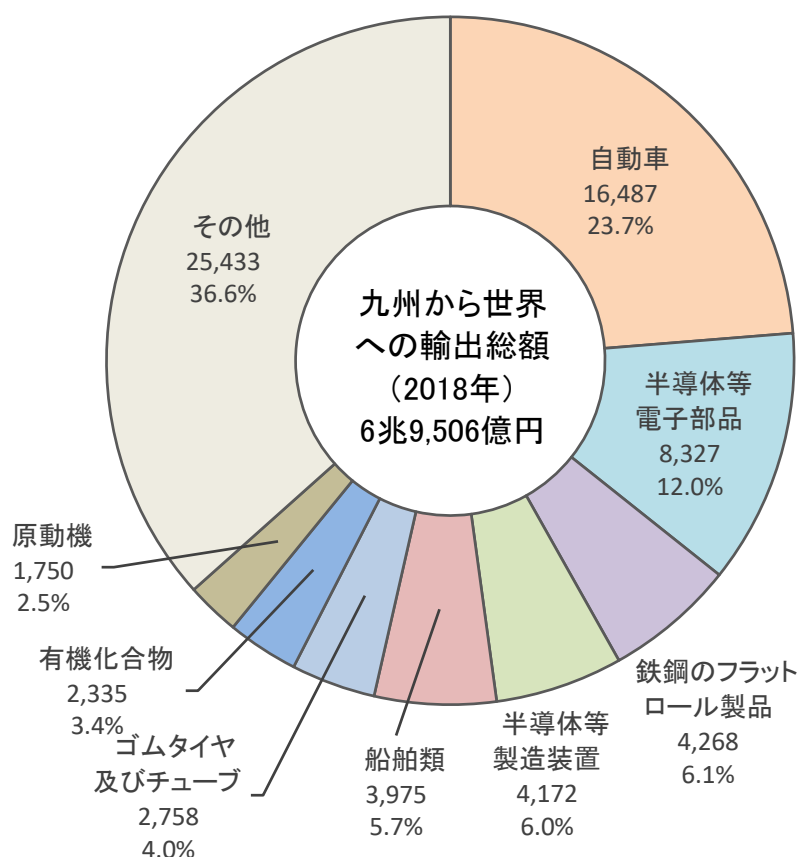
図表 1-2-7～8 出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

2. 九州から世界への輸出動向

- 輸出品目（輸出額多い順）自動車、半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、半導体等製造装置、船舶類 → この上位5品目で輸出額全体の5割超。
 〈寄与度↑〉映像機器（+0.6%）、二輪自動車類（+0.4%）
 〈寄与度↓〉船舶類（▲1.2%）、自動車（▲0.8%）
- 輸出相手国・地域（輸出額多い順）中国、米国、韓国、香港、台湾
 → アジアの国・地域が占める割合は61.3%で過去最高。
 2000年と比べると中国を始めとするアジアの割合が増加し、北米の割合が減少。

図表 1-2-9 九州から世界への輸出品目（2018年）

（単位：億円、%）



寄与度（増加分）：映像機器（+0.6%）、二輪自動車類（+0.4%）等

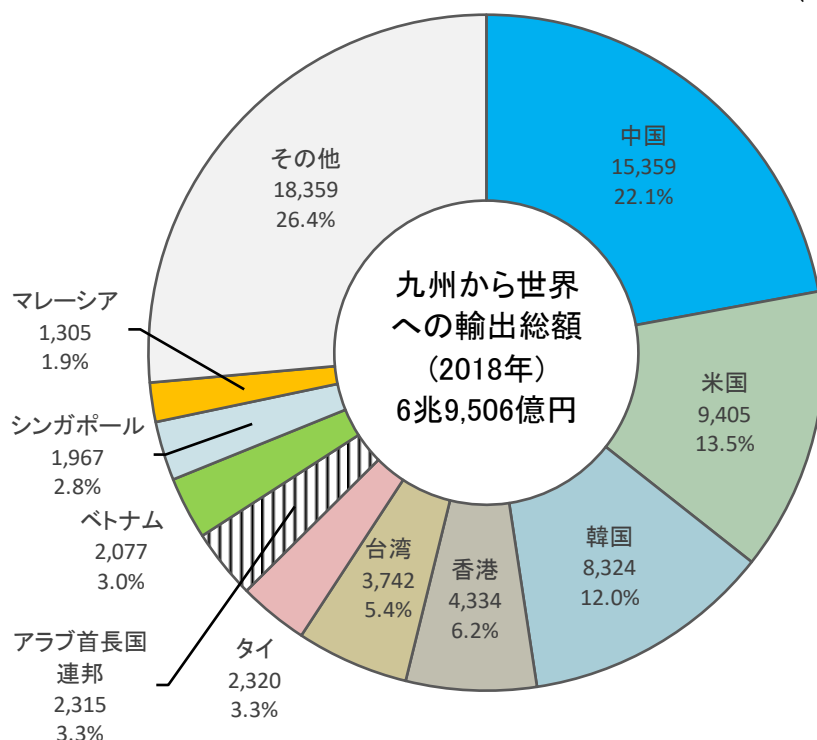
寄与度（減少分）：船舶類（▲1.2%）、自動車（▲0.8%）等

（注）寄与度は、増加分・減少分ともに上位2品目を掲載。（以下同じ）

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-2-10 九州の輸出相手国・地域（2018 年）

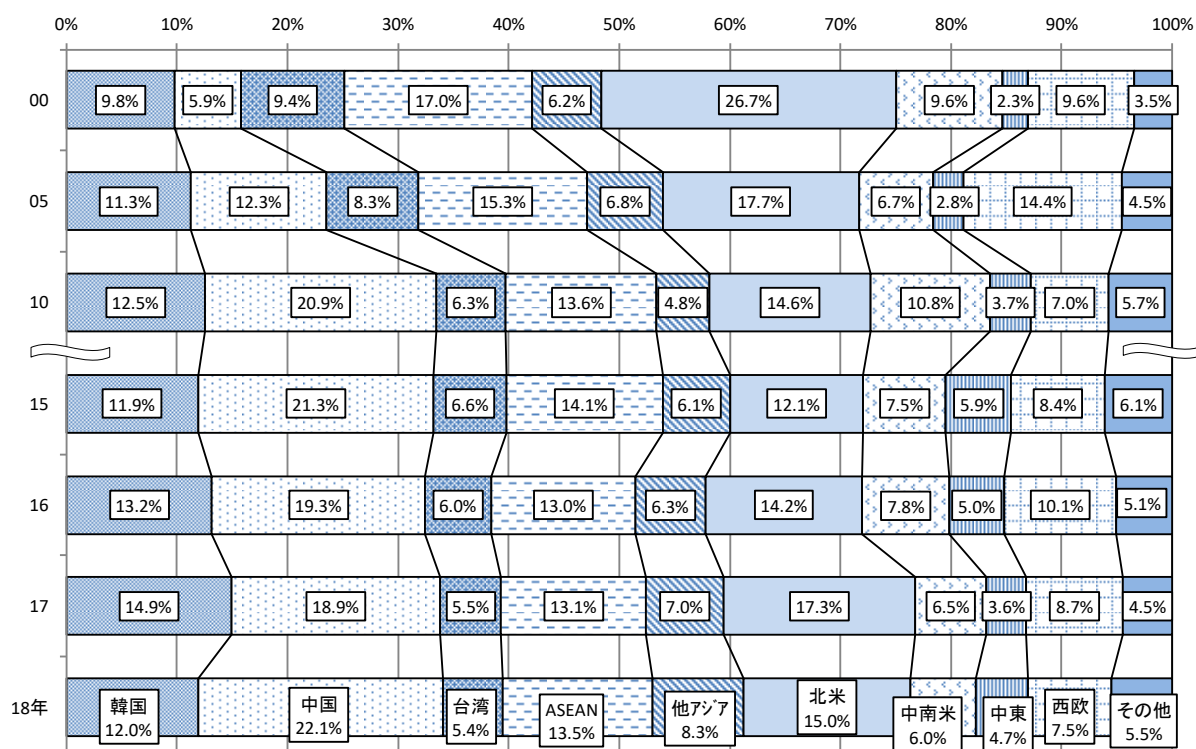
（単位：億円、％）



寄与度（増加分）：中国（＋3.5%）、アラブ首長国連邦（＋1.0%）等

寄与度（減少分）：韓国（▲2.8%）、米国（▲2.6%）等

図表 1-2-11 九州の輸出相手国・地域の推移



図表 1-2-10～11 出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 1-2-12 九州の全国比が高い輸出品目（2018 年）

（単位：億円、％）

順位	輸出品目（小分類）	輸出額 （九州）	輸出額 （全国）	全国比
1	軌条及びその他の鉄道線路建設材	314	373	84.1%
2	木材	133	216	61.6%
3	ゴムタイヤ及びチューブ	2,758	5,737	48.1%
4	セメント	152	361	42.2%
5	メラミン樹脂	12	34	33.7%
6	貯蔵用及び輸送用の金属製容器	50	152	32.7%
7	映像機器	1,381	4,659	29.6%
8	二輪自動車類	1,176	3,990	29.5%
9	船舶類	3,975	13,927	28.5%
10	（コークス）	129	488	26.5%
11	半導体等電子部品	8,327	41,502	20.1%
12	織物用糸	246	1,237	19.9%
13	鉄鋼のフラットロール製品	4,268	21,535	19.8%
14	魚介類	325	1,762	18.4%
15	銅及び同合金	1,280	8,241	15.5%
16	半導体等製造装置	4,172	27,286	15.3%
17	チタン及び同合金	88	651	13.5%
18	構造物及び同建設材	51	382	13.5%
19	自動車	16,487	123,072	13.4%
20	（鉄鋼くず）	442	3,441	12.9%
21	有機化合物	2,335	20,513	11.4%
22	電気用炭素及び黒鉛製品	116	1,042	11.2%
23	事務用機器	1,575	14,827	10.6%
24	有機合成染料及びレーキ顔料	56	548	10.2%

備考：品目は 2018 年の九州の輸出額が 10 億円以上で、全国比が 10.0%以上のものを掲載。

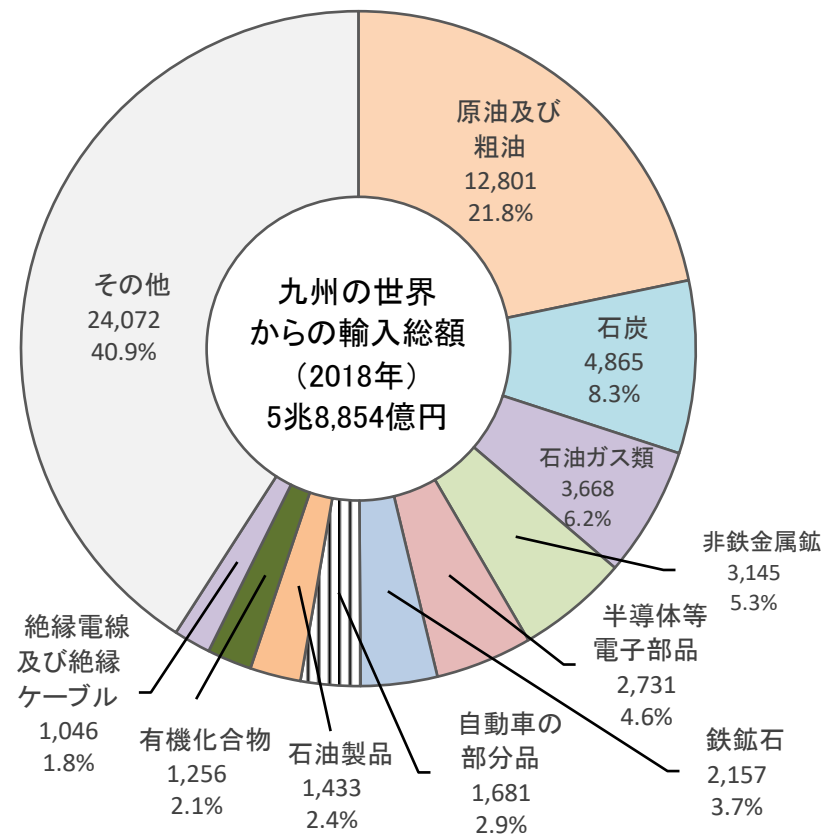
出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

3. 九州の世界からの輸入動向

- 輸入品目（輸入額多い順）原油及び粗油、石炭、石油ガス類、非鉄金属鉱
 - 鉱物性燃料と原材料が上位を占め、輸入額全体の4割超。
 - 〈寄与度↑〉原油及び粗油（+5.5%）、非鉄金属鉱（+1.5%）
 - 〈寄与度↓〉原動機（▲0.2%）、半導体等電子部品（▲0.2%）
- 輸入相手国・地域（輸入額多い順）中国、オーストラリア、サウジアラビア、米国
 - アジアの国・地域が占める割合は42.9%で前年より減少。
 - 2000年と比べると中国や台湾の割合が増加し、中東や韓国の割合が減少。

図表 1-2-13 九州の世界からの輸入品目（2018年）

（単位：億円、%）



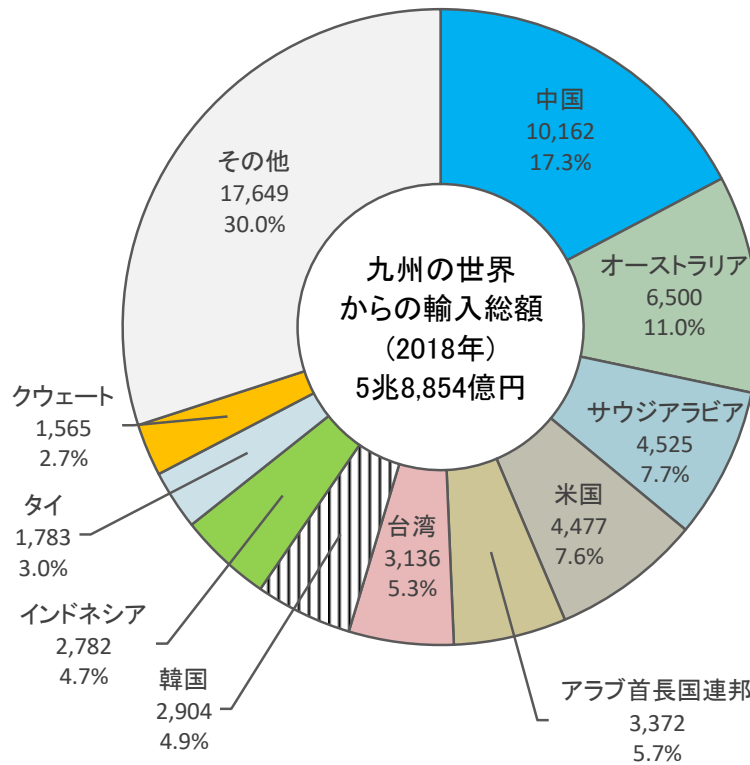
- 寄与度（増加分）：原油及び粗油（+5.5%）、非鉄金属鉱（+1.5%）等

寄与度（減少分）：原動機（▲0.2%）、半導体等電子部品（▲0.2%）等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-2-14 九州の輸入相手国・地域（2018 年）

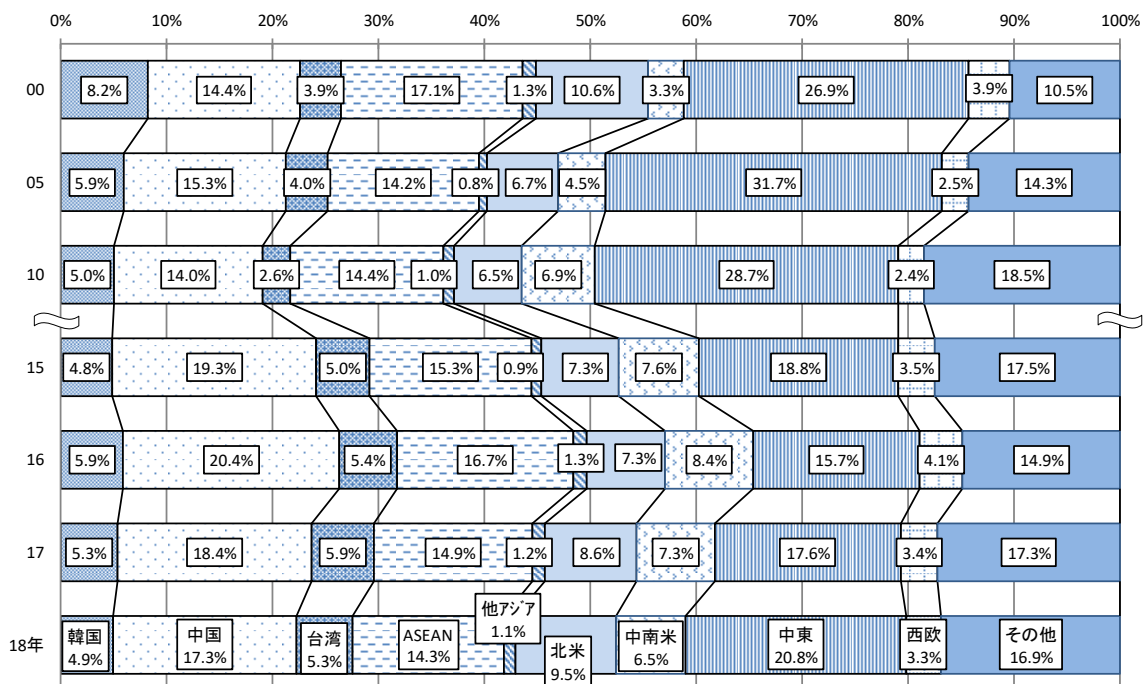
（単位：億円、％）



寄与度（増加分）：米国（＋2.2％）、サウジアラビア（＋1.9％）等

寄与度（減少分）：パナマ（▲0.4％）、ロシア（▲0.3％）等

図表 1-2-15 九州の輸入相手国・地域の推移



図表 1-2-14～15 出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 1-2-16 九州の全国比が高い輸入品目（2018 年）

（単位：億円、％）

順位	輸入品目（小分類）	輸入額 （九州）	輸入額 （全国）	全国比
1	魚介類の粉、ミール及びペレット	204	318	64.2%
2	こうりゃん（飼料用）	42	83	50.9%
3	天然ゴム	507	1,212	41.8%
4	植物性油かす	421	1,009	41.7%
5	大麦及びはだか麦	147	385	38.2%
6	あわ・きび及びひえ	1	5	24.6%
7	米	126	543	23.2%
8	とうもろこし	857	3,722	23.0%
9	鉄鉱石	2,157	10,296	20.9%
10	非鉄金属鉱	3,145	15,628	20.1%
11	ふすま	3	17	19.0%
12	馬	37	201	18.5%
13	綿花	32	177	17.8%
14	合成ゴム	81	464	17.4%
15	石炭	4,865	28,121	17.3%
16	自動車の部分品	1,681	9,861	17.0%
17	非鉄卑金属くず	334	1,985	16.8%
18	銅及び同合金	271	1,693	16.0%
19	合金鉄	547	3,460	15.8%
20	原油及び粗油	12,801	89,063	14.4%
21	すず及び同合金	82	628	13.0%
22	絶縁電線及び絶縁ケーブル	1,046	8,183	12.8%
23	ベンゼン（粗製のもの）	1	10	11.7%
24	麦芽	34	306	11.2%
25	小麦及びメスリン	199	1,811	11.0%
26	りん鉱石	5	47	10.7%
27	鉄鋼のフラットロール製品	396	3,705	10.7%
28	亜鉛及び同合金	13	119	10.6%
29	ポリスチレン	8	73	10.5%
30	砂糖	49	472	10.5%

備考：品目は 2018 年の九州の輸入額が 10 億円以上で、全国比が 10.0%以上のものを掲載。

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

【トピックス】九州と TPP 加盟国との貿易動向について

- ・2018 年の九州の TPP11 への輸出額は 9,046 億円で、輸出額全体に占める割合は 13.0%(全国比 8.4%)、輸入額は 1 兆 2,704 億円で、輸入額全体に占める割合は 21.6%(全国比 9.0%)であった。
- ・相手国別では、輸出はベトナムへの輸出額が最も多く、次いでシンガポール、マレーシアとなっている。輸入はオーストラリアからの輸入額が最も多く、次いでベトナム、カナダとなっている。
- ・九州の貿易相手国・地域の上位と TPP11 とを比較すると、輸出では ASEAN と同規模であり、第3位である韓国を上回る。輸入では第 1 位である中国を上回る規模となる。

九州の TPP 加盟国との貿易額と構成比

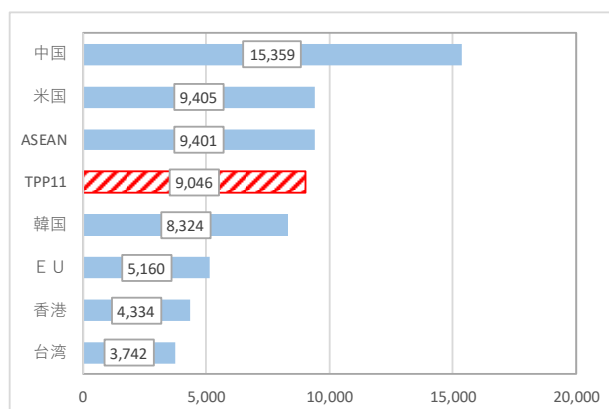
参加国	九州						全国			
	輸出額(億円)	構成比(%)	全国比(%)	輸入額(億円)	構成比(%)	全国比(%)	輸出額(億円)	構成比(%)	輸入額(億円)	構成比(%)
カナダ	1,033	1.5%	10.0%	1,096	1.9%	8.5%	10,294	1.3%	12,950	1.6%
メキシコ	992	1.4%	7.7%	912	1.5%	13.0%	12,829	1.6%	6,998	0.8%
チリ	315	0.5%	14.3%	976	1.7%	12.2%	2,202	0.3%	8,003	1.0%
ペルー	149	0.2%	18.4%	502	0.9%	19.1%	813	0.1%	2,632	0.3%
マレーシア	1,305	1.9%	8.5%	999	1.7%	4.8%	15,387	1.9%	20,910	2.5%
シンガポール	1,967	2.8%	7.6%	154	0.3%	1.4%	25,841	3.2%	10,760	1.3%
ベトナム	2,077	3.0%	11.4%	1,448	2.5%	6.2%	18,142	2.2%	23,352	2.8%
ブルネイ	17	0.02%	15.6%	0.4	0.001%	0.01%	110	0.01%	2,586	0.3%
オーストラリア	1,084	1.6%	5.7%	6,500	11.0%	12.9%	18,862	2.3%	50,528	6.1%
ニュージーランド	107	0.2%	3.7%	117	0.2%	4.0%	2,885	0.4%	2,929	0.4%
TPP11計	9,046	13.0%	8.4%	12,704	21.6%	9.0%	107,364	13.2%	141,649	17.1%
貿易額(全世界)	69,506	100.0%	8.5%	58,854	100.0%	7.1%	814,788	100.0%	827,033	100.0%

【参考】

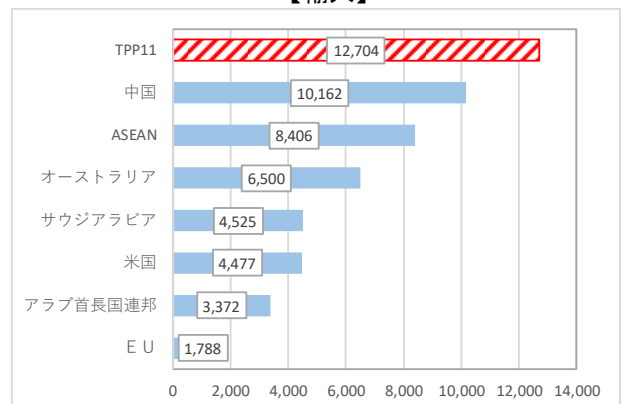
米国	9,405	13.5%	6.1%	4,477	7.6%	5.0%	154,702	19.0%	90,149	10.9%
TPP12計	18,451	26.5%	7.0%	17,181	29.2%	7.4%	262,066	32.2%	231,798	28.0%

九州の貿易相手国・地域(上位)と TPP11 の貿易額の比較

【輸出】



【輸入】



出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

【トピックス】平成30年間の九州と世界の貿易動向について

30年余り続いた「平成」の時代が幕を閉じ、「令和」という新たな時代が始まりました。貿易統計からみた九州と世界との貿易について、平成元年(1989年)と平成30年(2018年)を比較してみました。

●平成元年(1989年)と平成30年(2018年)の九州の貿易額の比較

輸出：(1989年)1兆5,595億円 → (2018年)6兆9,506億円〈対平成元年比4.5倍〉

輸入：(1989年)1兆5,891億円 → (2018年)5兆8,854億円〈同3.7倍〉

●貿易相手国・地域で比較すると、輸出入ともに中国のシェアが大きくなり伸びています。

輸出(対中国)：(1989年)第7位(構成比3.9%) → (2018年)第1位(同22.1%)

輸入(対中国)：(1989年)第7位(同5.5%) → (2018年)第1位(同17.3%)

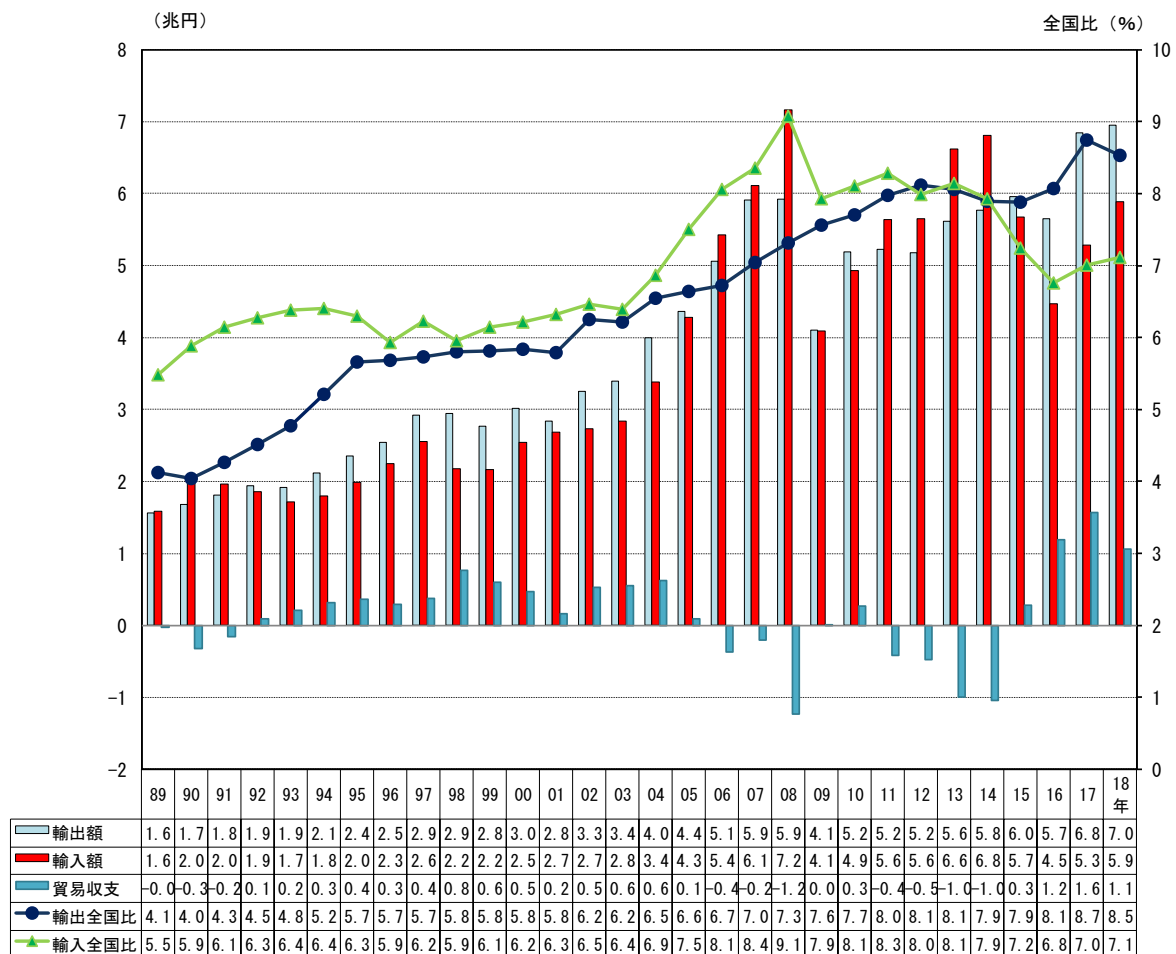
●主な輸出品目における輸出額全体に占める割合の比較

自動車：(1989年)第1位(構成比21.4%) → (2018年)第1位(同23.7%)

半導体等電子部品：(1989年)第5位(同5.9%) → (2018年)第2位(同12.0%)

船舶類：(1989年)第2位(同10.5%) → (2018年)第5位(同5.7%)

九州の対世界貿易額の推移(1989年～2018年)



九州・全国の輸出相手国・地域(1989年・2018年)

(単位:億円)

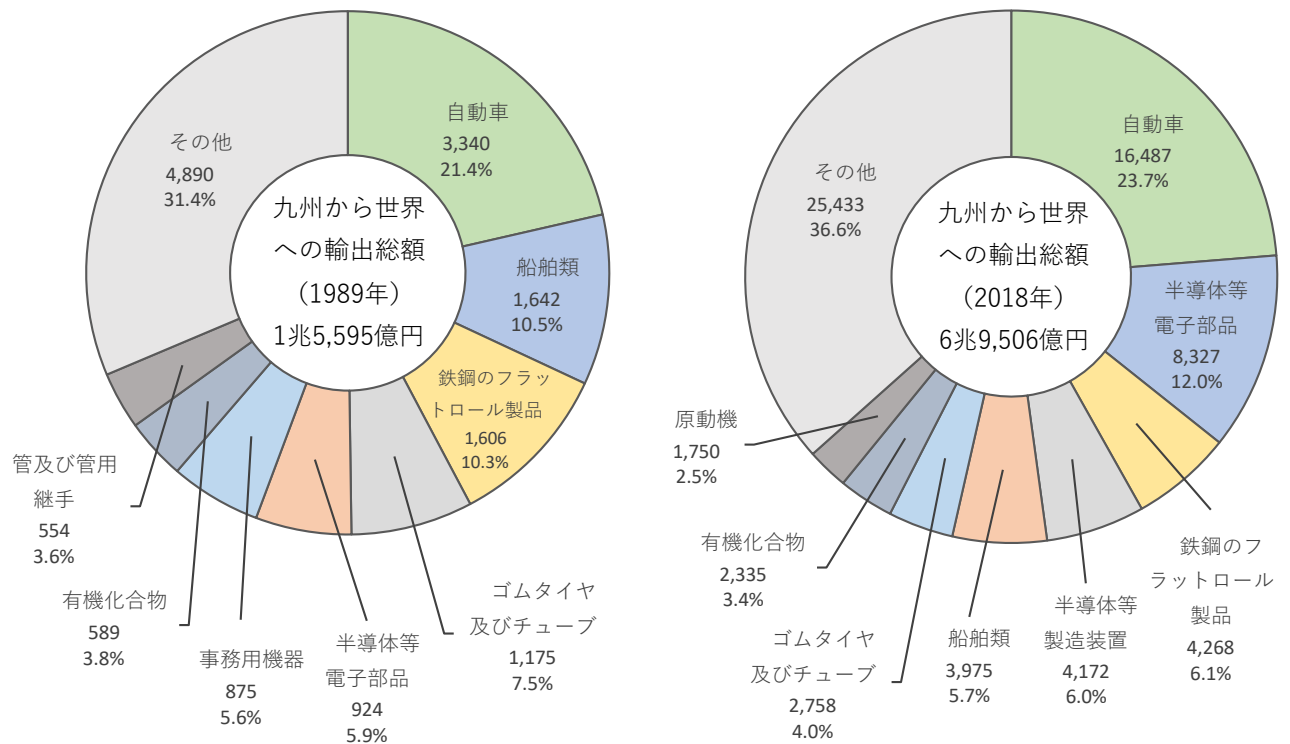
1989年			2018年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
米国	128,160	33.9%	中国	158,977	19.5%
韓国	22,805	6.0%	米国	154,702	19.0%
ドイツ	21,866	5.8%	韓国	57,926	7.1%
台湾	21,223	5.6%	台湾	46,792	5.7%
香港	15,818	4.2%	香港	38,323	4.7%
その他	168,353	44.5%	その他	358,067	43.9%
統計	378,225	100.0%	統計	814,788	100.0%
九州			九州		
米国	5,209	33.4%	中国	15,359	22.1%
韓国	1,244	8.0%	米国	9,405	13.5%
ドイツ	795	5.1%	韓国	8,324	12.0%
台湾	710	4.6%	香港	4,334	6.2%
オーストラリア	695	4.5%	台湾	3,742	5.4%
パナマ	623	4.0%	タイ	2,320	3.3%
中国	601	3.9%	アラブ首長国連邦	2,315	3.3%
リベリア	493	3.2%	ベトナム	2,077	3.0%
カナダ	415	2.7%	シンガポール	1,967	2.8%
香港	363	2.3%	マレーシア	1,305	1.9%
その他	4,448	28.5%	その他	18,359	26.4%
総計	15,595	100.0%	総計	69,506	100.0%

九州・全国の輸入相手国・地域(1989年・2018年)

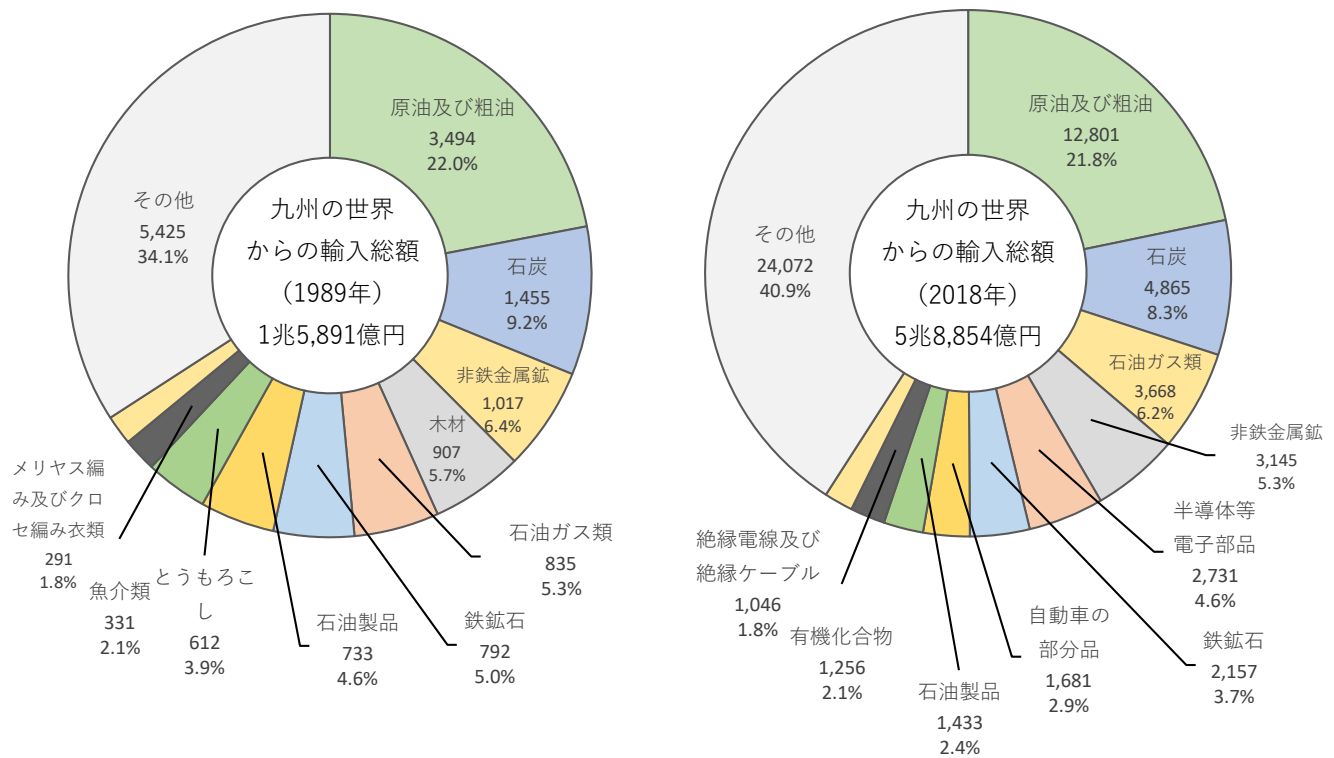
(単位:億円)

1989年			2018年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
米国	66,324	22.9%	中国	191,937	23.2%
韓国	17,878	6.2%	米国	90,149	10.9%
オーストラリア	15,957	5.5%	オーストラリア	50,528	6.1%
中国	15,343	5.3%	サウジアラビア	37,329	4.5%
インドネシア	15,134	5.2%	韓国	35,505	4.3%
その他	159,150	54.9%	その他	421,585	51.0%
総計	289,786	100.0%	総計	827,033	100.0%
九州			九州		
米国	2,461	15.5%	中国	10,162	17.3%
韓国	1,427	9.0%	オーストラリア	6,500	11.0%
オーストラリア	1,384	8.7%	サウジアラビア	4,525	7.7%
インドネシア	1,329	8.4%	米国	4,477	7.6%
サウジアラビア	1,048	6.6%	アラブ首長国連邦	3,372	5.7%
アラブ首長国連邦	969	6.1%	台湾	3,136	5.3%
中国	869	5.5%	韓国	2,904	4.9%
カナダ	675	4.2%	インドネシア	2,782	4.7%
台湾	553	3.5%	タイ	1,783	3.0%
マレーシア	500	3.1%	クウェート	1,565	2.7%
その他	4,676	29.4%	その他	17,649	30.0%
総計	15,891	100.0%	総計	58,854	100.0%

九州から世界への輸出品目(1989年・2018年)



九州から世界への輸入品目(1989年・2018年)



出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

第3章 九州の対外投資・対内投資

1. 九州の対外投資

- 2018年までの九州企業の海外進出累計件数は1,081件（2018年の新規海外進出件数は27件）で、アジアが834件（全体の77.2%）を占める。
このうち、中国は369件（同34.1%）、ASEAN地域は278件（同25.7%）
- 直近5年（2014年-2018年）の新規進出件数の合計は、
中国が16件で全体（158件）の10.1%、ASEAN地域が76件で同48.1%
- 全国の海外進出累計件数は31,574件で、うちアジアが19,687件（62.4%）を占める。
- 海外進出の年次別件数では、2010年の58件をピークとして、その後は若干減少傾向。
- 進出企業県別（多い順）：福岡県774件（71.6%）、長崎県72件（6.7%）、熊本県64件（5.9%）
- 進出形態別（多い順）：単独419件（38.8%）、支店・事務所330件（30.5%）、合併272件（25.2%）
- 進出業種別（多い順）：運輸180件（16.7%）、小売・卸売149件、生産用機械器具125件

図表 1-3-1 九州企業の国・地域別海外進出状況

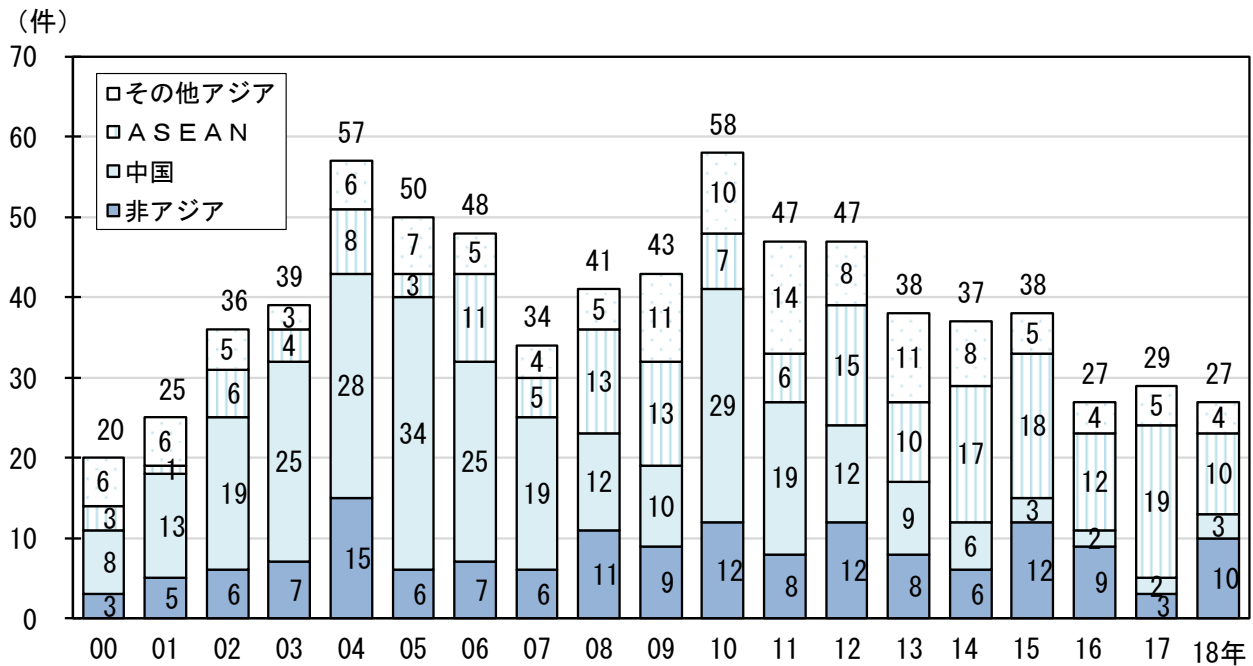
（単位：件、%）

	九州												九州計		全 国 2018年時点	
	13年		14年		15年		16年		17年		18年					
	構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)	掲載ベース	構成比(%)	
世 界 合 計	38	100.0	37	100.0	38	100.0	27	100.0	29	100.0	27	100.0	1,081	100.0%	31,574	100.0
アジア	30	78.9	31	83.8	26	68.4	18	66.7	26	89.7	17	63.0	834	77.2%	19,687	62.4
中国	9	23.7	6	16.2	3	7.9	2	7.4	2	6.9	3	11.1	369	34.1%	6,846	21.7
韓国	2	5.3	2	5.4	－	－	1	3.7	1	3.4	1	3.7	51	4.7%	972	3.1
香港	3	7.9	2	5.4	－	－	－	－	1	3.4	－	－	39	3.6%	1,307	4.1
台湾	4	10.5	4	10.8	3	7.9	3	11.1	1	3.4	3	11.1	67	6.2%	1,128	3.6
ASEAN	10	26.3	17	45.9	18	47.4	12	44.4	19	65.5	10	37.0	278	25.7%	8,417	26.7
インド	2	5.3	－	－	1	2.6	－	－	2	6.9	－	－	26	2.4%	891	2.8
その他アジア	－	－	－	－	1	2.6	－	－	－	－	－	－	4	0.4%	126	0.4
EU	1	2.6	2	5.4	－	－	5	18.5	1	3.4	3	11.1	78	7.2%	4,240	13.4
ロシア	1	2.6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	0.4%	184	0.6
米国	1	2.6	3	8.1	9	23.7	1	3.7	－	－	3	11.1	109	10.1%	4,038	12.8
オーストラリア	1	2.6	－	－	－	－	1	3.7	1	3.4	－	－	9	0.8%	610	1.9
その他	4	10.5	1	2.7	3	7.9	2	7.4	1	3.4	4	14.8	47	4.3%	2,815	8.9

備考：「九州計」には年次不明分も含んだ累計件数を記載。

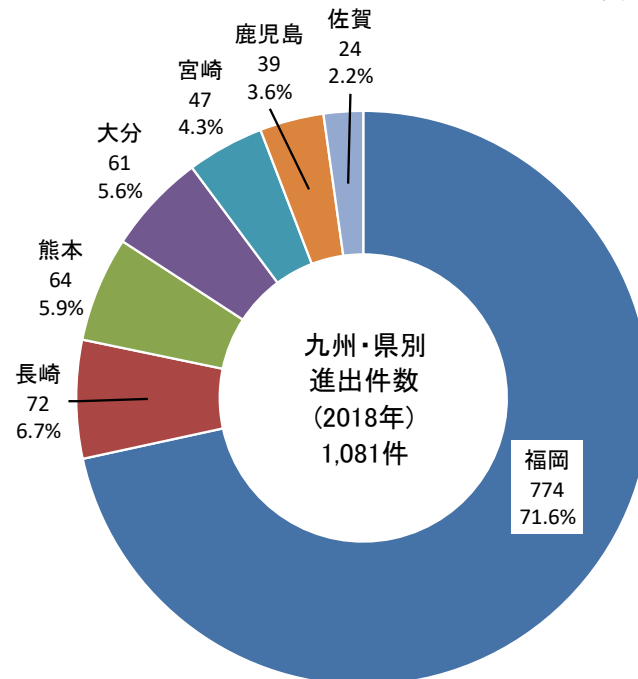
出所：（公財）九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」、東洋経済新報社「海外進出企業総覧 2019（国別編）」より九州経済産業局作成。

図表 1-3-2 九州企業による海外進出の年次別進出件数



図表 1-3-3 九州各県の海外進出企業件数（2018 年累計）

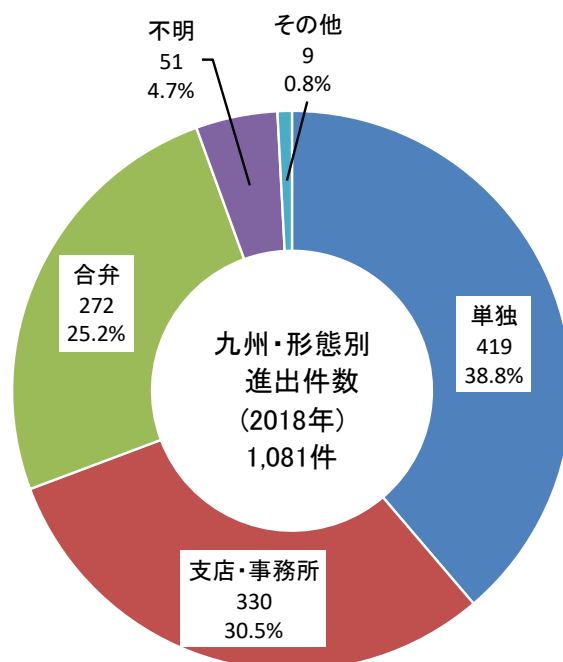
(単位：件、%)



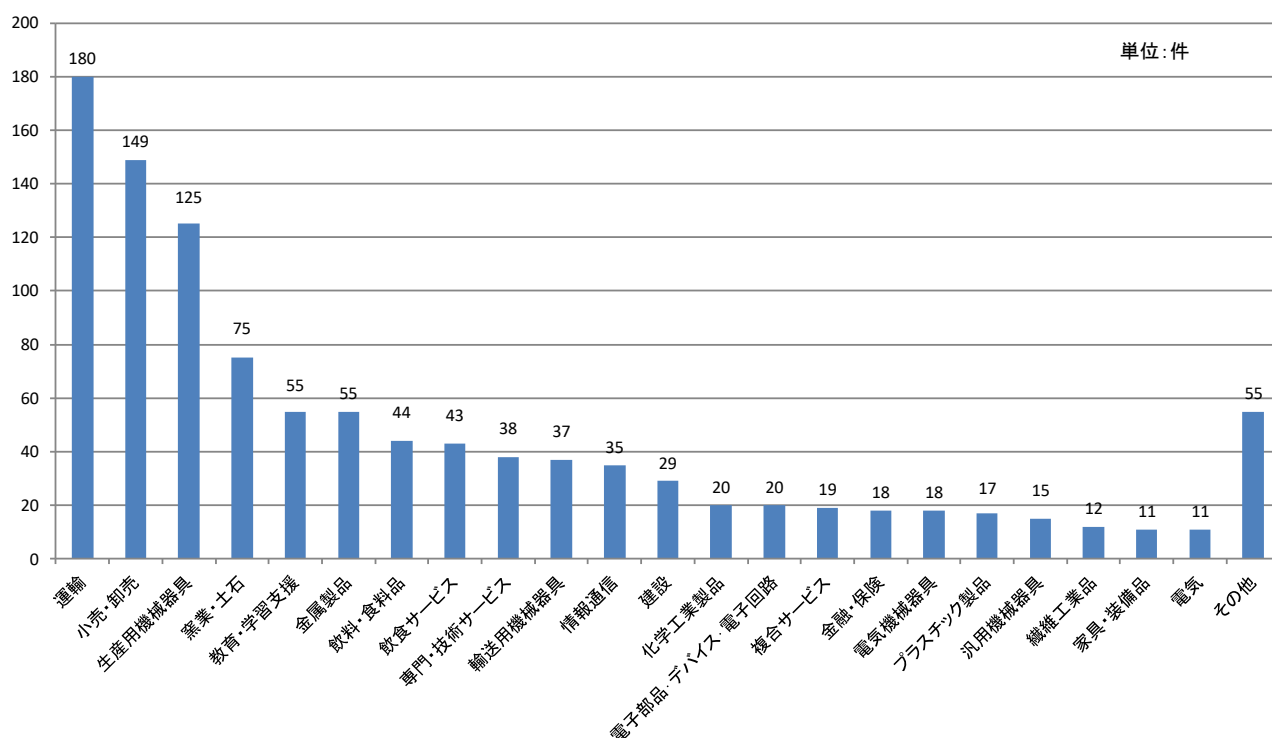
図表 1-3-2～3 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

図表 1-3-4 九州企業の形態別海外進出件数（2018 年累計）

（単位：件、％）



図表 1-3-5 九州の業種別進出件数（2018 年累計）



図表 1-3-4 備考：「単独」は 100%現地法人、「合併」は現地企業との共同出資、「支店」は支社・支店、「事務所」は駐在員事務所・連絡所等が対象。

図表 1-3-4～5 出所：（公財）九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

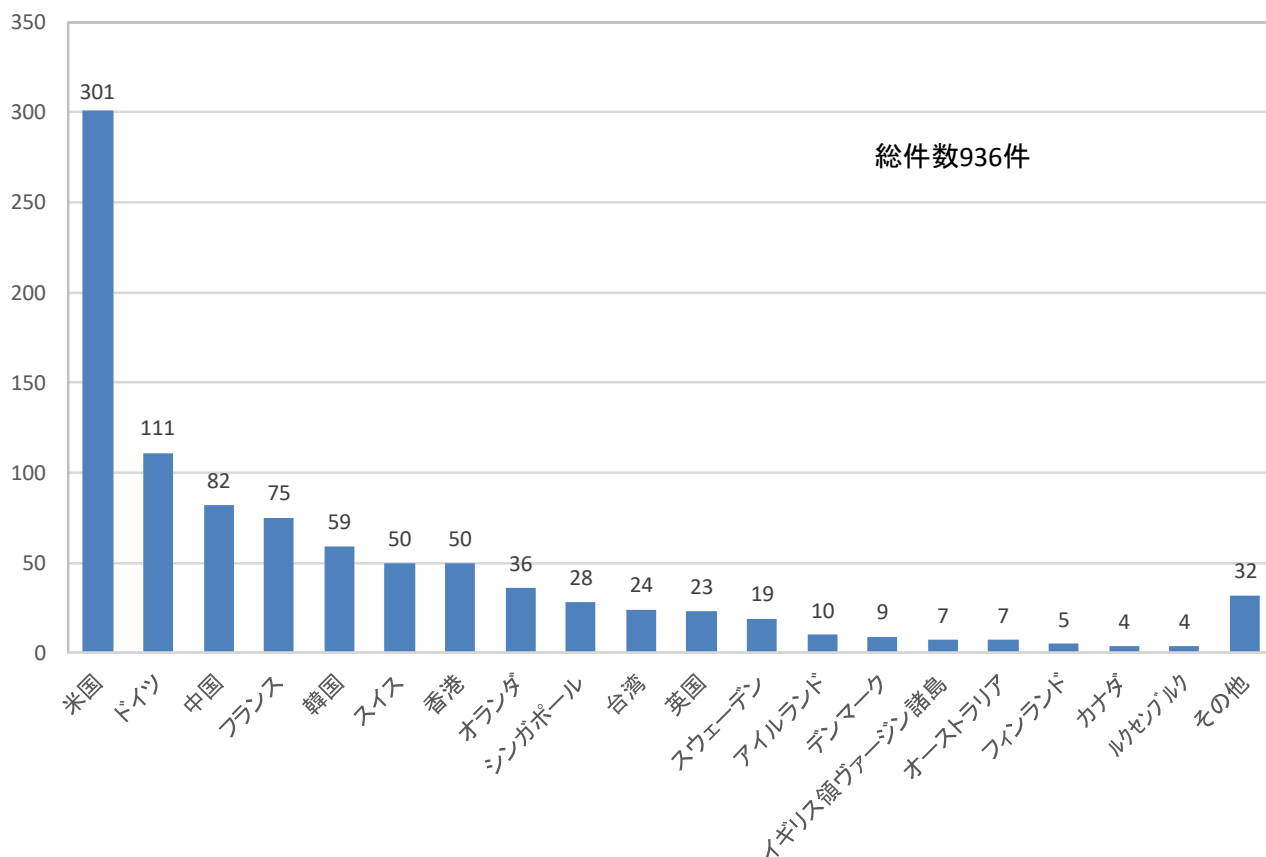
2. 九州の対内投資

- 下記調査データによると、九州の外資系企業に係る事業所数は936件（※1、※2 参照）
 国籍別（多い順）：米国 301 件、ドイツ 111 件、中国 82 件、フランス 75 件、韓国 59 件
 業種別（多い順）：製造業 501 件、保険業 116 件、サービス業 100 件、卸売・小売業 86 件
 （注：業種は、外国側筆頭出資者の業種）
- 県別にみると、福岡県が 658 件と最も多く全体の 7 割を占め、
 次いで熊本県 76 件、鹿児島県 58 件の順となっている。

※1：外資系企業とは、“外国投資家が株式又は持分の 3 分の 1 超を有している企業”を対象

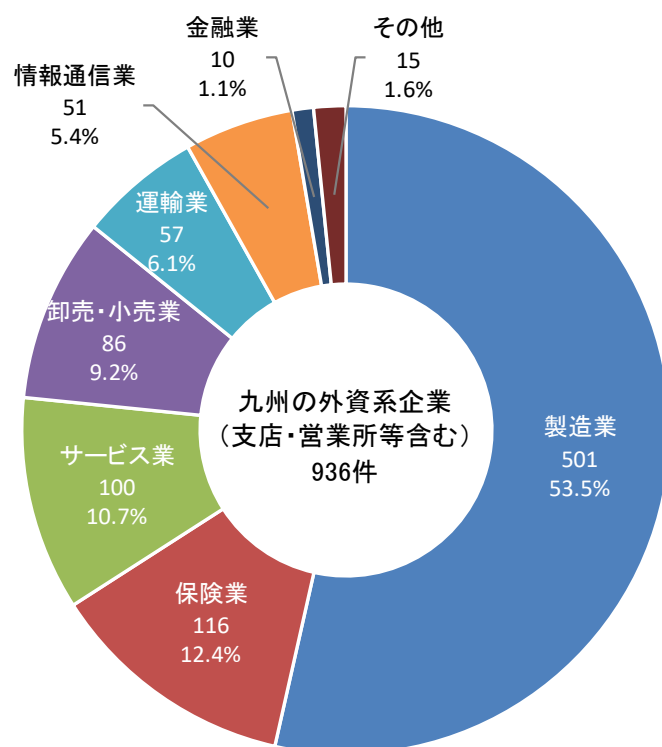
※2：事業所数とは、九州に立地する企業の本社及び事業所（工場、支店、営業所等）のうち、
 小売店舗、飲食店舗、ゴルフ場を除くものの総数であり、（公財）九州経済調査会「九州・
 山口の外資系企業 2015」、（株）東京商工リサーチ「九州の外資系企業データベース」（H31.2
 現在）、関係機関情報等より九州経済産業局作成

図表 1-3-6 九州の外資系企業に係る国籍別事業所数



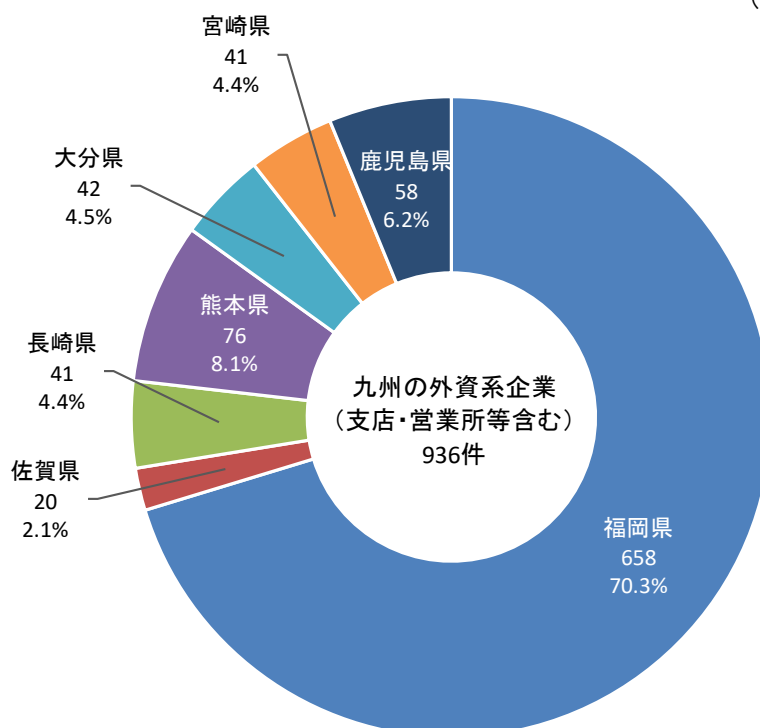
図表 1-3-7 九州の外資系企業に係る業種別事業所数

(単位：件、%)



図表 1-3-8 九州の外資系企業に係る県別事業所数

(単位：件、%)



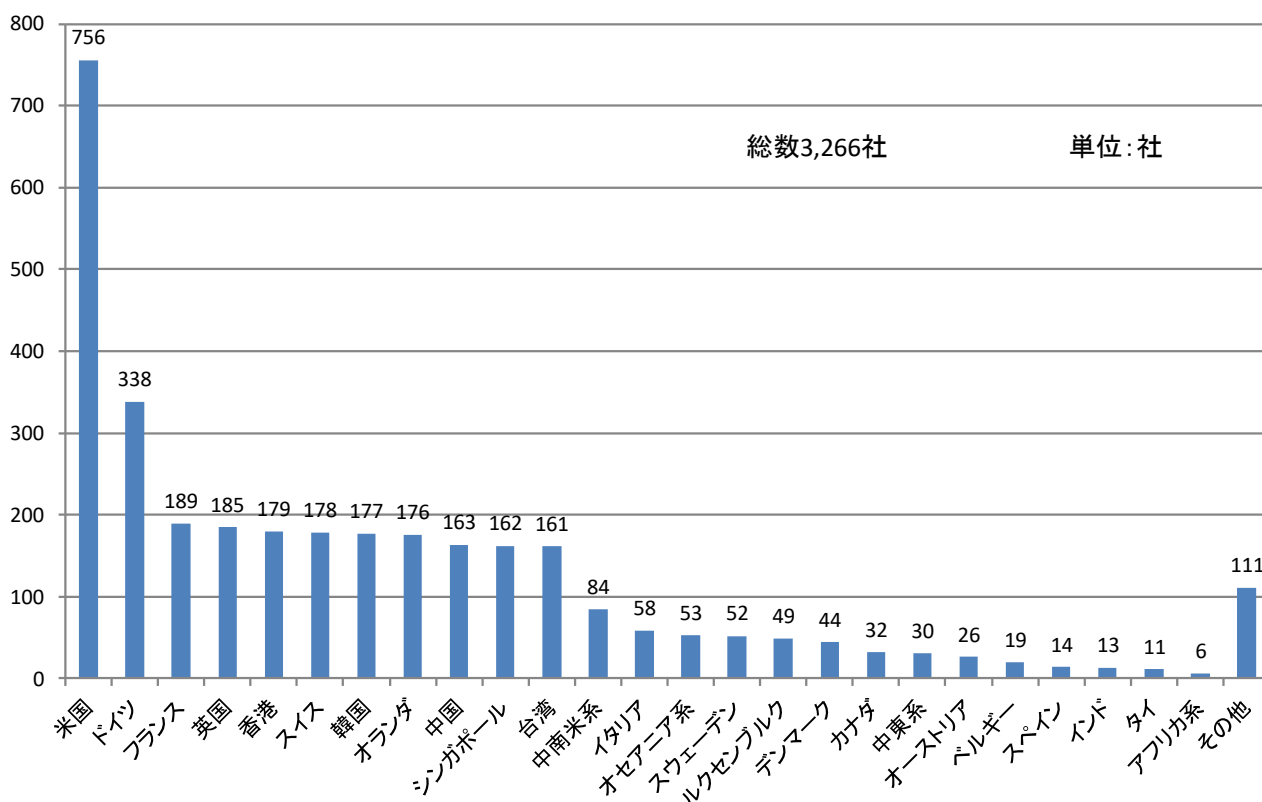
図表 1-3-6～8 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口の外資系企業 2015」、(株)東京商工リサーチ「九州の外資系企業データベース」(H31.2 現在)、関係機関情報等より九州経済産業局作成

【参考】経済産業省「2018 年外資系企業動向調査」

- 外資系企業動向調査は、我が国における外資系企業の経営動向を把握することにより、今後の産業政策及び通商政策の推進に資することを目的とした統計調査で毎年実施。
- 調査は、毎年 3 月末時点で条件（※）を満たす企業を対象に調査票を配布し、有効回答を集計。
- 2018 年 3 月末の集計企業数は 3,266 社
国籍別（多い順）：米国 756 社、ドイツ 338 社、フランス 189 社、英国 185 社、香港 179 社
- 業種別でみると、非製造業が 83.5%、製造業が 16.5%
産業別（多い順）：卸売業 1,269 社、サービス業 508 社、情報通信業 355 社、小売業 165 社
- 地域別でみると、関東が 2,744 社（84.0%）と圧倒的に多く、九州は 47 社（1.4%）。
- 九州をみると、県別では福岡県が 31 社（61.0%）と 6 割強を占め、次いで宮崎県の 5 社（10.6%）となっており、業種別では、非製造業が 78.7%、製造業が 21.3%となっている。

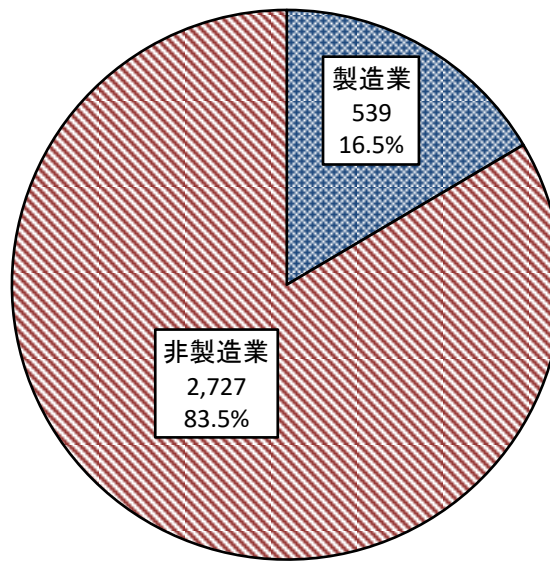
- ※ ・外国投資家が株式又は持分の 3 分の 1 超を所有している企業であって、外国側筆頭出資者の出資比率が 10%以上である企業
- ・外国投資家が株式又は持分の 3 分の 1 超を所有している国内法人が出資する企業であって、外国投資家の直接出資比率及び間接出資比率の合計が、当該企業の株式又は持分の 3 分の 1 超となり、かつ、外国側筆頭出資者の出資比率が 10%以上である企業

図表 1-3-9 国籍別企業数

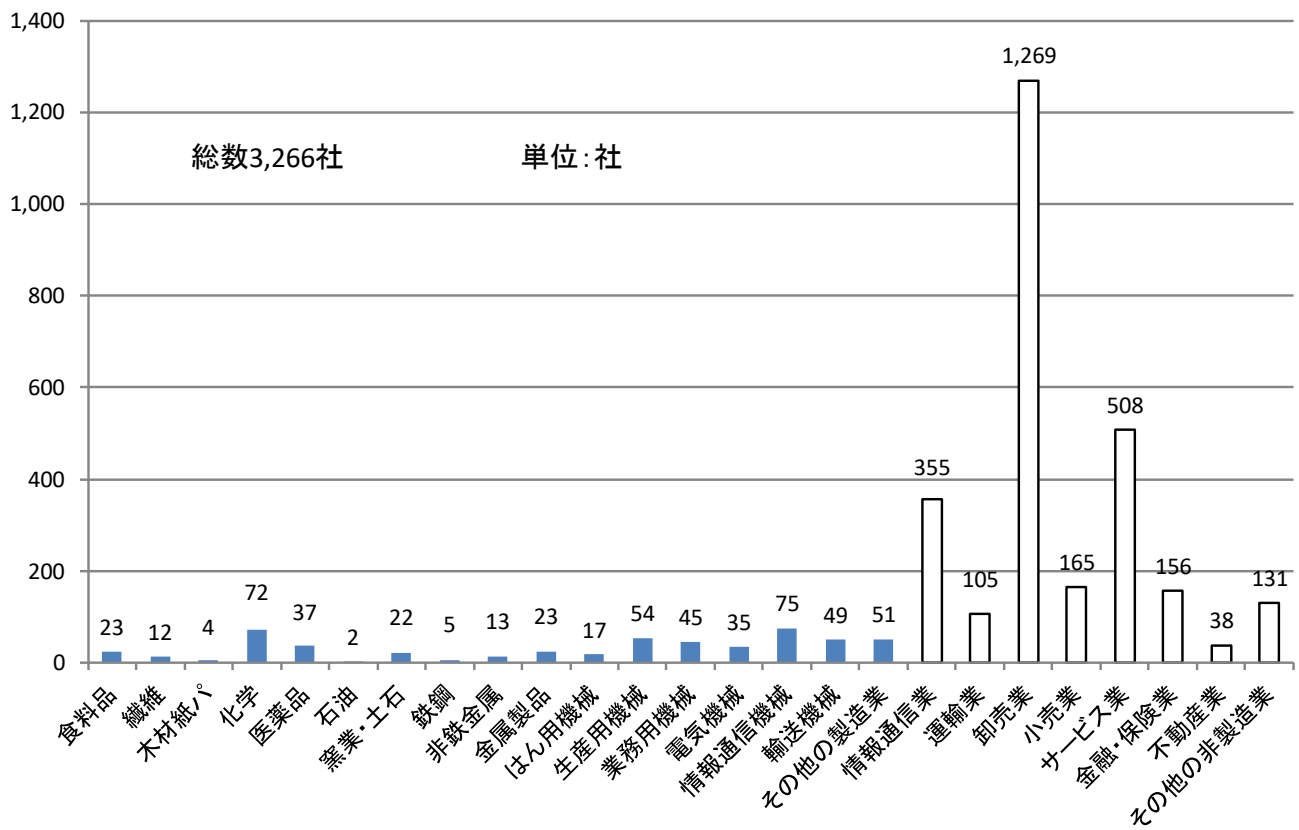


図表 1-3-10 業種別企業数

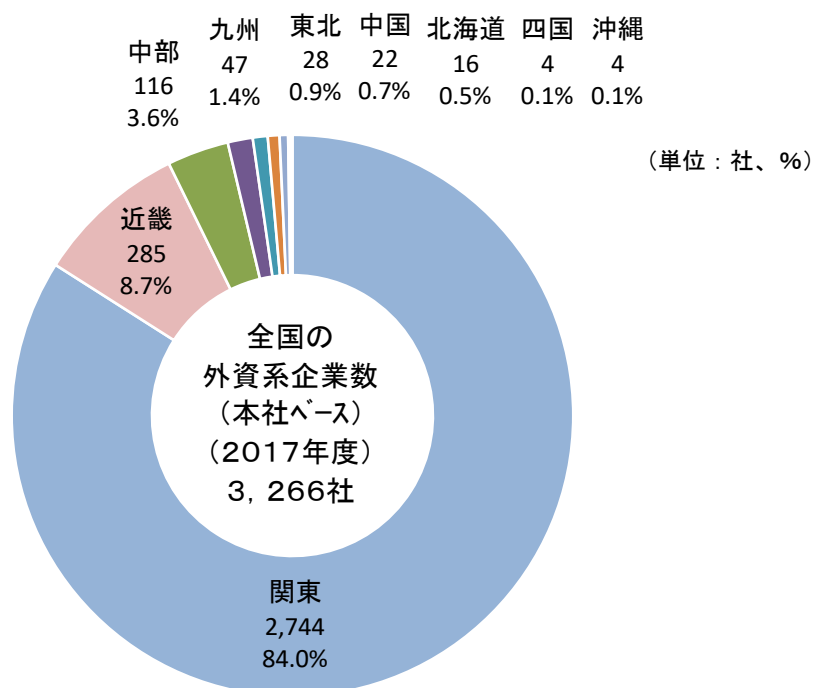
(単位：社、%)



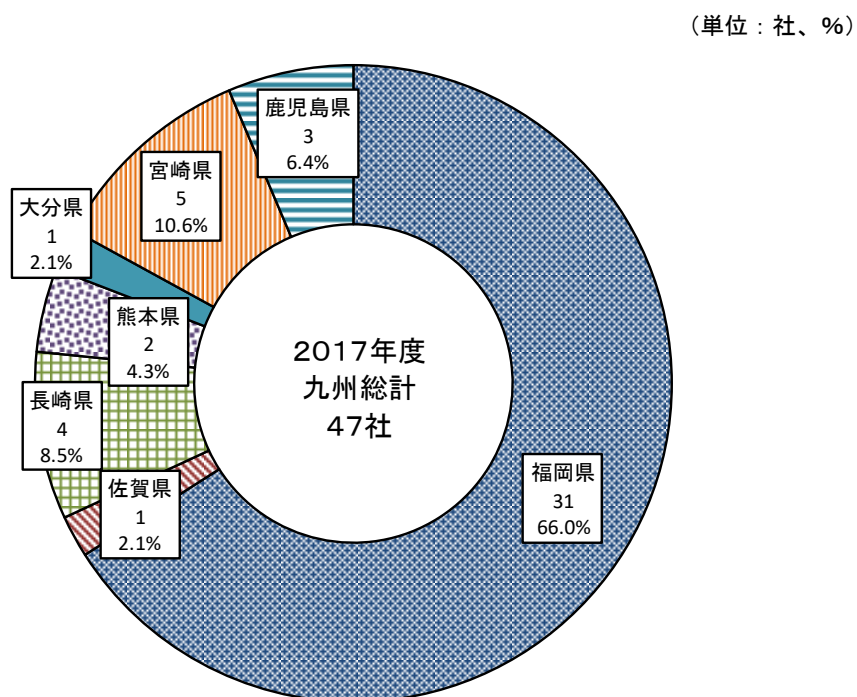
図表 1-3-11 産業別企業数



図表 1-3-12 所在地域別企業数

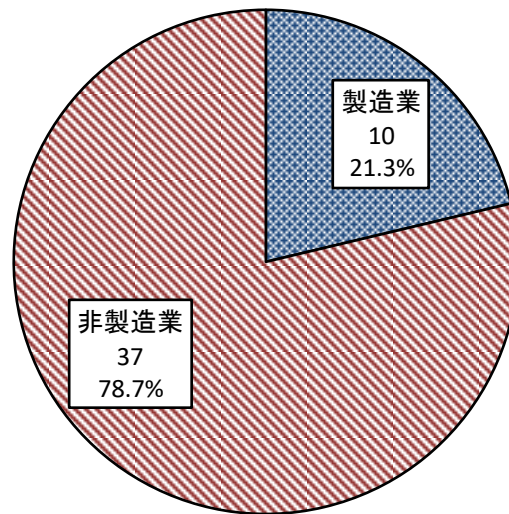


図表 1-3-13 九州所在の県別企業数



図表 1-3-14 九州所在の業種別企業数

(単位：社、%)



図表 1-3-9～14 出所：経済産業省「2018 年外資系企業動向調査」(2017 年度実績) より、九州経済産業局作成。

【トピックス】外資系企業が日本で事業展開する上での魅力と阻害要因

グローバル化の進展とともに、我が国においても外資系企業の参入が増えてきていますが、こうした外資系企業は日本の市場やビジネス環境の何に魅力を感じ、また何が阻害要因となっているのでしょうか。経済産業省「外資系企業動向調査（2018 年調査）」より、これらの魅力と阻害要因について、それぞれ上位 5 位まで下表にまとめました。

【日本で事業展開する上での魅力】

- | | | |
|-------|--|---------------|
| 第 1 位 | 所得水準が高く、製品・サービスの顧客ボリュームが大きい | 62.1% (61.9%) |
| 第 2 位 | 製品・サービスの付加価値や流行に敏感であり、新製品・新サービスに対する競争力が検証できる | 47.2% (46.7%) |
| 第 3 位 | インフラ(交通、エネルギー、情報通信等)が充実している | 45.8% (47.6%) |
| 第 4 位 | グローバル企業や関連企業が集積している | 36.5% (34.4%) |
| 第 5 位 | 生活環境が整備されている | 29.8% (29.6%) |

(複数回答 N=2,591 (2,591))

【日本で事業展開する上での阻害要因】

- | | | |
|-------|------------------------------------|---------------|
| 第 1 位 | ビジネスコストの高さ | 72.7% (73.3%) |
| 第 2 位 | 人材確保の難しさ
(管理職、技術者、語学堪能者、一般労働者等) | 53.6% (49.5%) |
| 第 3 位 | 日本市場の閉鎖性、特殊性 | 46.4% (46.3%) |
| 第 4 位 | 製品・サービスに対するユーザーの要求水準の高さ | 44.4% (42.8%) |
| 第 5 位 | 行政手続きの複雑さ | 31.8% (30.7%) |

(複数回答 N=2,593 (2,592))

備考：() 内は 2017 年調査結果

出所：経済産業省「2018 年外資系企業動向調査」